

今井道上遺跡

自然科学分析所見
遺物觀察表

1994

建設省
群馬県教育委員会
(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団

寄贈

群馬県

様

2018
5/3

群馬県埋蔵文化財 調査事業団保管	
No. 98- 4519	平成10年 5月13日

01-353
518
2(7)

今井道上遺跡

自然科学分析所見
遺物觀察表

1994

建設省
群馬県教育委員会
(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団

群馬県、今井道上遺跡の自然科学分析

古環境研究所

I 今井道上遺跡の野外調査およびテフラ検出分析報告

1 分析の目的

赤城山南麓の谷底平野に位置する今井道上遺跡の周辺では、過去にも耕作が行われてきた可能性が考えられた。そこで、谷底平野を構成する沖積層について野外地質調査とテフラ検出分析を行って地質層序を明らかにするとともに、プラント・オパール分析を行って過去の耕作の有無を検証した。本稿は、野外調査およびテフラ検出分析の結果を報告するものである。

2 調査場所

今井道上遺跡の西側に隣接する沖積低地（付図1「遺跡位置図」参照）。

3 地質層序

今井道上遺跡に隣接する沖積低地において作成された二カ所の深掘トレンチの断面について、野外調査を行い、地質層序を明らかにした（図1・2）。確認された最下位の地層は、下部がグライ化した厚い灰色粘土層である。その上位には、黒泥や泥炭から構成される腐植層が認められた。この腐植層には、多くのテフラが確認された。なお、この地層は、客土されたローム層に覆われている。

(1) 第1地点

最下位のテフラ（試料番号4）は、暗灰色の降下軽石層（層厚8cm）である。その上位のテフラ（試料番号3）は、下部が褐色の細粒火山灰層（層厚0.2mm）、上部が黄白色粗粒火山灰層（層厚4cm）である。この火山灰層には、白色軽石が含まれている。その上位の黒褐色泥炭層中には、白色軽石（試料番号2）が認められる。さらに上位には、成層した黄灰色細粒軽石層（層厚8cm、試料番号1）と、細粒の桃色火山灰層（層厚4cm）から構成されるテフラが認められる。

(2) 第2地点

最下位のテフラ（試料番号5）は、褐色の降下軽石層（層厚8cm）である。その上位のテフラ（試料番号4）は、層厚3cmの粗粒の黄色火山灰層である。この火山灰層には、白色軽石が含まれている。さらに上位には、成層した黄灰色細粒軽石層（層厚12cm）と細粒の桃色火山灰層（層厚3cm）から構成されるテフラが認められる。このテフラの上位には、厚さ6cmの暗褐色土を挟んで灰色細粒火山灰層（層厚1.5cm、試料番号1）が認められる。

4 テフラ検出分析

(1) 分析試料と方法

第1地点で確認された4層準のテフラ、第2地点で確認された3層準のテフラ、さらに第2地点の試料番号4のテフラの上位の黒泥および灰色シルト層の合計9点について、テフラ検出分析を行った。分析の手順は、次の通りである。

- 1 試料15gを秤量。
- 2 超音波洗浄装置により、泥分を除去。
- 3 80°Cで恒温乾燥。
- 4 実体顕微鏡下で、テフラ粒子を観察。

(2) 分析結果

第1地点

第1地点の分析結果を、表1に示す。試料番号4には、最大径4.2mmの灰白色軽石が多く含まれている。軽石は良く発泡しており、斑晶として斜方輝石が認められる。この軽石は、その特徴から4世紀中葉に浅間火山から噴出した浅間C軽石(As-C, 新井 1979)に同定される。試料番号3には、最大径4.2mmの白色軽石が認められる。軽石の発泡の程度はあまり良くない。軽石の斑晶として、角閃石が認められる。

このテフラは、層相および軽石の特徴から6世紀初頭に榛名火山から噴出した榛名一二ツ岳火山灰(Hr-FA, 新井 1979, 坂口 1986・1990)に同定される。

試料番号2には、最大径2.9mmの白色軽石が認められる。軽石の発泡の程度はあまり良くない。軽石の斑晶としては、角閃石が認められる。このテフラは、層相および軽石の特徴から、Hr-FAあるいは6世紀中葉に榛名火山から噴出した榛名一二ツ岳軽石(Hr-FP, 新井 1962・1979, 坂口 1986・1990)に同定される可能性がある。

試料番号1には、最大径2.4mmの淡褐色軽石が多く含まれている。軽石の発泡は比較的良好。軽石には、斑晶として斜方輝石が認められる。軽石の岩相や上部に桃色火山灰層が認められることから、1108(天仁元)年に浅間火山から噴出した浅間Bテフラ(As-B, 新井 1979)に同定される。

第2地点

第2地点の分析結果を、表2に示す。試料番号5には、最大径5.9mmの灰白色軽石が多く含まれている。軽石は良く発泡しており、斑晶として斜方輝石が認められる。この軽石層は、軽石の特徴からAs-Cに同定される。試料番号4には、最大径4.4mmの白色軽石が認められる。軽石の発泡の程度は、あまり良くない。軽石の斑晶としては、角閃石が認められる。このテフラは層相および軽石の特徴から、Hr-FAに同定される。

試料番号3には、最大径1.1mmの白色軽石が認められる。軽石の発泡の程度は、あまり良くない。軽石の斑晶としては、角閃石が認められる。このテフラは層相および軽石の特徴から、Hr-FAあるいはHr-FPに由来するものと考えられる。試料番号2のシルト層には、軽石は認められなかった。

試料番号1には、淡褐色軽石が比較的多く認められた。軽石の発泡は、比較的良好。軽石には、斑晶として斜方輝石が認められる。軽石の岩相や層相、さらにAs-Bの上位にあることなどから、このテフラは浅間火山から噴出した浅間一粕川テフラ(As-Kk, 早田 1991)に同定される。As-Kkの噴出年代については、明らかにされていない。

第2地点では、Hr-FAとAs-Bの間に灰色シルト層からなる洪水堆積物が認められた。厚い粘土層の上位の他の層準に洪水堆積物が認められないことから、洪水の発生誘因として大雨以外の現象を考えた方がいいのかも知れない。なお、Hr-FAと洪水堆積物の間、および洪水堆積物には、Hr-FPに含まれるような粗粒の軽石は認められなかった。

Hr-FAの噴出年代(6世紀初頭以降)と、As-Bの噴出年代(1108年)との間には、赤城山南麓において2回の地学的な大事件が発生したことが知られている。一つは6世紀中葉のHr-FPの降灰であり、もう一つは818(弘仁9)年の地震である。前者は、赤城山の植生荒廃を引き起こし、その後洪水を引き起こした可能性

が考えられる。また後者では、実際に地震に伴って泥流や洪水が発生したことが知られている（能登ほか1990）。

今後、今井道上遺跡第2地点で検出された洪水堆積物の起源について、周辺地域での詳細な考古学と地質学による調査によって明らかにされる必要がある。

5 分析所見

今井道上遺跡のトレンチの断面を観察した結果、厚い粘土層の上位に5層のテフラを挟む腐植層が認められた。テフラは、各々下位よりAs-C、Hr-FA、Hr-FP、As-B、As-Kkに同定される。

【参考文献】

- 新井房夫（1962）関東盆地北西部地域の第四紀編年。群馬大学紀要自然科学編，10，p. 1-79。
 新井房夫（1979）関東平野北西部の縄文時代以降の示標テフラ層。考古学ジャーナル，No157，p. 41-52。
 町田 洋・新井房夫・小田静夫・遠藤邦彦・杉原重夫（1984）テフラと日本考古学—考古学研究と関係するテフラのカタログ—。古文化財編集委員会編「古文化財に関する保存科学と人文・自然科学」，p. 865-928。
 能登 健・内田憲治・早田 勉（1990）赤城山南麓の歴史地震—弘仁九年の地震に伴う地形変化の調査と分析—。信濃，42，p. 755-772。
 坂口 一（1986）榛名山二ツ岳起源FA・FP層下の土師器と須恵器。群馬県教育委員会編「荒砥北原遺跡・今井神社古墳群・荒砥青柳遺跡」，p. 103-119。
 坂口 一（1990）榛名山二ツ岳テフラの降下年代。群馬県立歴史博物館編 第36回企画展「火山噴火と黒井峯むらのくらし」，p. 51-54。
 早田 勉（1991）浅間火山の生い立ち。佐久考古通信，No53，p. 2-7。

表1 第1地点のテフラ検出分析結果

試料	軽石の量	軽石の色調	軽石の最大径(mm)	テフラ
1	++++	淡褐色	2.4	As-B
2	+	白色	2.9	Hr-FAあるいはHr-FP
3	++	白色	4.2	Hr-FA
4	++++	灰白色	4.9	As-C

++++：とくに多い，+++：多い，++：中程度，+：少ない，-：認められない

表2 第2地点のテフラ検出分析結果

試料	軽石の量	軽石の色調	軽石の最大径(mm)	テフラ
1	+++	淡褐色	1.9	As-Kk
2	-	-	-	-
3	+	白色	1.1	-
4	+++	白色	4.4	Hr-FA
5	++++	灰白色	5.9	As-C

++++：とくに多い，+++：多い，++：中程度，+：少ない，-：認められない

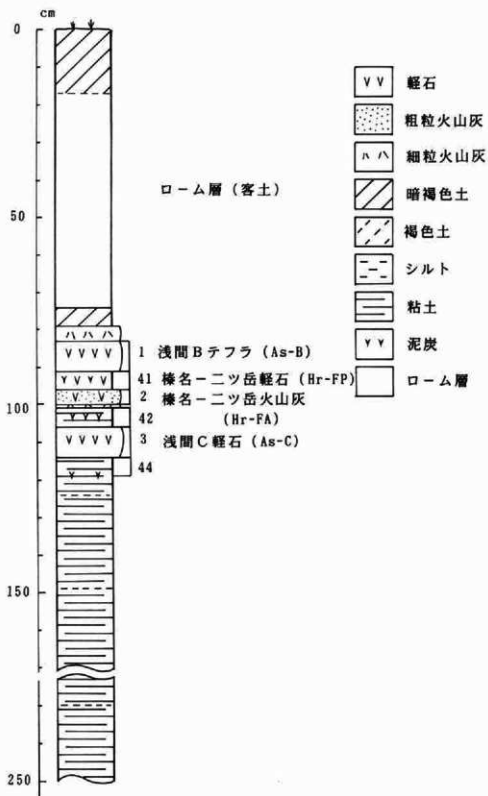


図1 今井道上遺跡隣接沖積低地第1地点の地質柱状図
 1-3は、テフラ検出分析の試料番号
 41、42、44は、プラント・オパール分析の試料番号

II 今井道上遺跡のプラント・オパール分析

1 はじめに

本稿では、プラント・オパール分析を用いて、今井道上遺跡に隣接する沖積低地における稲作跡の探査を試みた結果について報告する。

2 試料

1991年10月26日に現地調査を行った。調査地点は、No 1, No 2 の2地点である。調査区の土層についてはI章を参照されたい。試料は、浅間Bテフラおよび浅間-粕川テフラ層の直下から浅間C軽石層直下までに認められた腐植土層について、容量50cm³の採土管を用いて採取した。試料数は計8点である。

3 分析法

プラント・オパールの抽出と定量は、「プラント・オパール定量分析法（藤原，1976）」をもとに、次の手順で行った。

- (1) 試料土の絶乾（105℃・24時間）、仮比重測定
- (2) 試料土約1gを秤量、ガラスビーズ添加（直径約40μm、約0.02g）
※電子分析天秤より1万分の1gの精度で秤量
- (3) 電気灰化法による脱有機物処理
- (4) 超音波による分散（300W・42KHz・10分間）
- (5) 沈底法による微粒子（20μm以下）除去、乾燥
- (6) 封入剤（オイキット）中に分散、プレバカート作成
- (7) 検鏡・計数

同定は、機動細胞珪酸体由来するプラント・オパール（以下、プラント・オパールと略す）をおもな対象とし、400倍の偏光顕微鏡下で行った。計数は、ガラスビーズ個数が300以上になるまで行った。これはほぼプレバカート1枚分の精査に相当する。試料1gあたりのガラスビーズ個数に、計数されたプラント・オパールとガラスビーズ個数の比率をかけて、試料1g中のプラント・オパール個数を求めた。

また、この値に試料の仮比重と各植物の換算係数（機動細胞珪酸体1個あたりの植物体乾重、単位：10⁻⁵g）をかけて、単位面積で層厚1cmあたりの植物体生産量を算出した。換算係数は、イネは赤米、ヨシ属はヨシ、タケ亜科はゴキダケの値を用いた。その値は、それぞれ2.94（種実重は1.03）、6.31、0.48である（杉山・藤原，1987）。

4 分析結果

プラント・オパール分析の結果を表1および図1、図2に示す。なお、稲作跡の探査が主目的であるため、同定および定量は、イネ、ヨシ属、タケ亜科、ウシクサ族（スキヤチガヤなどが含まれる）、キビ族（ヒエなどが含まれる）の主要な5分類群に限定した。

5 分析所見

水田跡(稲作跡)の検証や探査を行う場合、一般にイネのプラント・オパールが試料1gあたりおよそ5,000個以上と高い密度で検出された場合に、そこで稲作が行われていた可能性が高いと判断している。また、その層にプラント・オパール密度のピークが認められれば、上層から後代のものが混入した危険性は考えにくくなり、その層で稲作が行われていた可能性はより確実なものとなる。以上の判断基準にもとづいて、各地点ごとに稲作の可能性について検討を行った。

No1地点では、試料番号41(浅間Bテフラ直下)、試料番号42(榛名-二ツ岳火山灰直下)、試料番号44(浅間C軽石直下)の3試料について分析を行った。その結果、試料番号41と44においてイネのプラント・オパールが検出された。密度は700~1,600個/gと低い値であるが、いずれも直上をテフラ層で覆われていることから、上層から後代のプラント・オパールが混入したことは考え難い。

したがって、これらの層の時期に同地点もしくはその近辺で稲作が行われていた可能性が考えられる。試料番号42からはイネのプラント・オパールはまったく検出されなかった。

No2地点では、試料番号45(浅間-粕川テフラ直下)、試料番号46(浅間Bテフラ直下)、試料番号48、試料番号49(榛名-二ツ岳火山灰直下)、試料番号47(浅間C軽石直下)の5試料について分析を行った。その結果、試料番号45、48、49においてイネのプラント・オパールが検出された。このうち、試料番号45と49では密度がそれぞれ2,600個/g、1,600個/gと比較的低い値であるが、いずれも直上をテフラ層で覆われていることから、上層から後代のプラント・オパールが混入したことは考え難い。

また試料番号48でも、密度が3,900個/gとやや低い値であるが、直上を洪水堆積物で覆われていることから、後代の耕作の影響は考え難い。したがって、これらの層の時期に同地点もしくはその近辺で稲作が行われていた可能性が考えられる。試料番号46と47からはイネのプラント・オパールはまったく検出されなかった。

以上のことから、本調査区では、浅間-粕川テフラの直下、榛名-二ツ岳火山灰の直上、浅間C軽石の直上および直下層で稲作の可能性が認められた。ただし、いずれもプラント・オパール密度が低いことから、今後さらに近辺での分析調査が必要であろう。

【参考文献】

- 杉山真二・藤原宏志(1987)川口市赤山陣屋跡遺跡におけるプラント・オパール分析、赤山-古環境編一、川口市遺跡調査会報告、10:281-298。
- 藤原宏志(1976)プラント・オパール分析法の基礎的研究1)-数種イネ科栽培植物の珪酸体標本と定量分析法一、考古学と自然科学、9:15-29。
- 藤原宏志(1979)プラント・オパール分析法の基礎的研究3)-福岡・板付遺跡(夜白式)水田および群馬・日高遺跡(弥生時代)水田におけるイネ(*O. sativa* L.)生産総量の推定一、考古学と自然科学、12:29-41。
- 藤原宏志・杉山真二(1984)プラント・オパール分析法の基礎的研究5)-プラント・オパール分析による水田跡の探査一、考古学と自然科学、17:73-85。

表1 第1地点プラント・オパール分析結果

試料	深さ cm	層厚 cm	仮比重	イネ 個/g	(粉総量) t/10a	ヨシ属 個/g	タケ亜科 個/g	ウシクサ族 個/g	キビ族 個/g
41	91	5	0.69	1,600	0.57	10,900	27,800	5,000	0
42	101	5	0.94	0	0.00	2,400	49,800	6,600	0
44	114	10	1.29	700	0.93	3,600	52,300	5,800	0

表2 第2地点プラント・オパール分析結果

試料	深さ cm	層厚 cm	仮比重	イネ 個/g	(粉総量) t/10a	ヨシ属 個/g	タケ亜科 個/g	ウシクサ族 個/g	キビ族 個/g
45	90	6	0.91	2,600	1.42	1,300	5,900	600	0
46	111	7	0.50	0	0.00	15,900	21,000	1,600	0
48	125	7	0.46	3,900	1.30	7,900	25,300	1,500	0
49	135	10	0.35	1,600	0.52	15,800	24,900	6,600	0
47	153	28	0.71	0	0.00	6,800	46,800	6,800	0

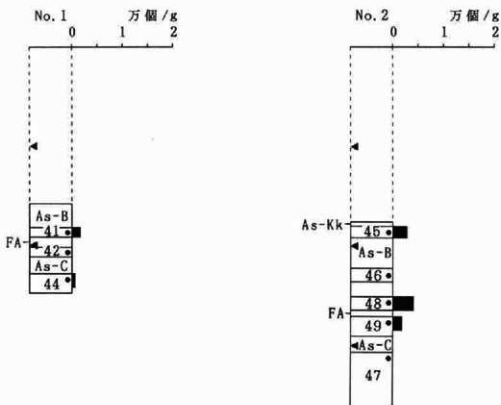


図1 イネのプラント・オパールの検出状況

(注) ◼印は50cmのスケール、●印は分析試料の採取箇所

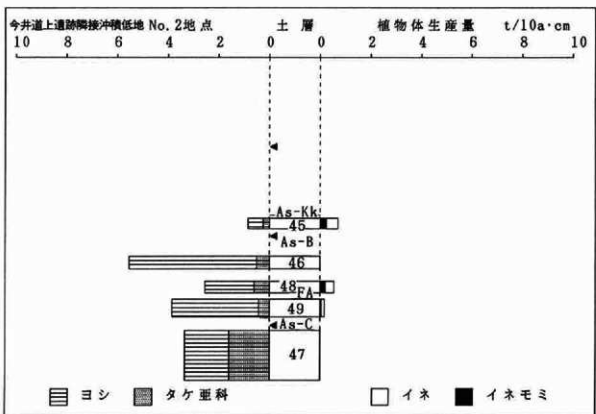
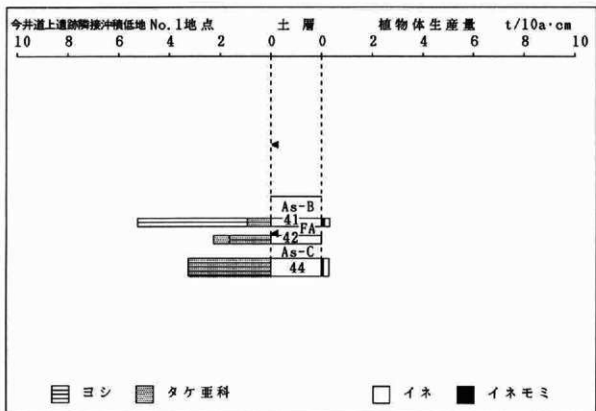


図2 おもな植物の推定生産量と変遷

(注) ◀印は50cmのスケール

遺物觀察表

竪穴住居

1号住居

番号	種類	出土レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①粘土 ②焼成 ③色調	残存状態備考
1	土師器 器坏	床面密着	口 11.5 底 3.3	外面 口縁部横撫で、体部莖削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	粗砂粒 普通 明赤褐色	ほぼ完形
2	土師器 瓶	床面密着	口 (18.3) 底 4.6 高 11.2	外面 口縁部横撫で、胴部縦位・斜縦位莖削り後、縦位 指撫で 内面 口縁部横撫で、胴部縦位指撫で	粗砂粒 普通 橙色	口縁一部欠損
3	土師器 器坏	+6cm	口 (11.7) 底 高 (3.3)	外面 口縁部横撫で、体部縦位莖削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	粗砂粒 普通 橙色	1/4
4	土師器 器坏	+11cm	口 13.5 底 高 4.0	外面 口縁部横撫で、体部縦位莖削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	粗砂粒 普通 にぶい赤褐色	1/2
5	須恵器 壺	+16.77 cm	口 底 高	外面 輪縁整形、胴部格子風印と目文 内面 青海波文	粗砂粒 酸化未焼成 明赤褐色	胴～胴部1/2
6	土師器 小形 粗製土器	+25cm	口 6.4 底 5.5 高 4.0	手捏、底部に木葉痕	粗砂粒 普通 明赤褐色	ほぼ完形

2号住居

1	土師器 壺	床面密着	口 (13.0) 底 高	外面 口縁部横撫で、体部莖削り 内面 口縁部横撫で、胴部撫で	細砂粒、粗砂粒 不良 にぶい橙色	胴部下半欠損
2	須恵器 長頸壺	+45cm	口 (4.6) 底 高	外面 口縁部横撫で、体部莖削り後撫で 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒 普通 灰色	体部下位欠損
3	土師器 器坏	+42cm	口 (12.0) 底 高	外面 口縁部横撫で、体部縦位莖削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	粗砂粒 不良 橙色	体部1/3
4	土師器 器坏	覆土	口 10.4 底 高 3.2	外面 口縁部横撫で、体部縦位莖削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒 不良 にぶい橙色	体部1/2
5	土師器 器坏	覆土	口 (11.0) 底 高 (3.3)	外面 口縁部横撫で、体部縦位莖削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	粗砂粒 不良 橙色	体部1/2
6	土師器 器坏	覆土 掘方	口 (12.0) 底 高 3.5	外面 口縁部横撫で、体部縦位莖削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 明赤褐色	体部1/3
7	土師器 器坏	覆土	口 (12.0) 底 高	外面 口縁部横撫で、体部莖削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	粗砂粒 良好 にぶい橙色	口縁部のみ
8	須恵器 蓋	覆土	口 (12.0) 底 高 (3.3)	外面 輪縁整形 内面 輪縁整形	細砂粒 良好 灰色	体部1/4

3号住居

1	土師器 器坏	不明	口 (13.5) 底 高	外面 口縁部横撫で、体部莖削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で、寛撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい黄褐色	破片
---	-----------	----	-----------------	---------------------------------------	-------------------------	----

4号住居

1	土師器 器坏	床面密着 +4cm	口 (13.2) 底 高 6.6	外面 口縁部横撫で、体部縦位莖削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 良好 にぶい赤褐色	体部1/3
---	-----------	--------------	---------------------	-------------------------------------	-------------------------	-------

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
2	土師器 埴 環	+4, 7 cm	口 底 高	外面 体部横位足無で、底部寛削り後無で 無で	細砂粒 良好 橙色	体部1/3
3	土師器 埴 環	+4, 8 cm	口 (12.8) 底 高	外面 口縁部横撫で、体部横位足削り 内面 口縁部横撫で、体部無で	粗砂粒 普通 明褐色	体部1/2
4	土師器 甕	+10cm	口 23.4 底 8.4 高 29.3	外面 口縁部横撫で、体部縦位足削り後縦位足研磨 内面 寛撫で後、斜縦位足研磨	粗砂粒 普通 にぶい黄褐色	ほぼ完形
5	土師器 甕	+18cm	口 13.6 底 高 17.4	外面 口縁部横撫で、胴部上半縦位足削り、下半撫で 胴部上位斜横位足撫で、下半撫で	細砂粒 普通 にぶい黄褐色	ほぼ完形
6	土師器 埴 環	不明	口 (13.8) 底 高	外面 口縁部横撫で、体部無で 内面 口縁部横撫で、体部無で	細砂粒 普通 褐色	体部1/6
7	土師器 甕	+13cm	口 (19.0) 底 高	外面 口縁部横撫で後、縦位足研磨、胴部寛撫で 内面 口縁部横撫で、胴部横位足撫で	粗砂粒 普通 にぶい黄褐色	口～胴上位 2/3
8	土師器 甕	+13cm	口 底 7.0 高	外面 胴部縦位足削り後、縦位足撫で 内面 胴部上位横位足撫で、胴部下半撫で	細砂粒 良好 にぶい橙色	胴～胴部2/3

5号住居

1	土師器 高 埴 環	+6 cm	口 底 11.8 高	外面 胴部縦位足撫で、裾部横撫で 内面 巻き上げ痕	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい褐色	埴部欠損
2	土師器 甕	+6 cm	口 底 6.0 高	外面 縦位足削り 内面 斜横位足撫で	粗砂粒、細砂 普通 灰褐色	胴～底部1/2

7号住居

1	土師器 埴 環	床面密着	口 12.6 底 高 7.0	外面 口縁部横撫で、体部斜横位足撫で後無で 内面 口縁部横撫で、体部無で	細砂粒 堅緻 赤褐色	体部2/3
2	土師器 高 埴 環	床面密着	口 底 高	外面 体部足削り後放射状足研磨、胴部縦位足研磨 内面 体部放射状足研磨	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい褐色	口縁部、裾部
3	土師器 高 埴 環	床面密着 +3 cm	口 17.8 底 高	外面 口縁部横撫で、体部斜縦位足削り後、斜縦位足研磨 内面 口縁部横撫で、放射状足研磨	細砂粒～細砂 普通 赤褐色、橙色	脚部欠損
4	土師器 鉢	+2 cm	口 16.0 底 4.8 高 6.3	外面 口縁部横撫で、体部足削り後、横位足研磨 内面 口縁部横撫で、体部放射状足研磨	細砂粒～細砂 堅緻 にぶい褐色	完形
5	土師器 鉢	+5 cm	口 18.2 底 4.9 高 6.6	外面 口縁部横撫で、体部足削り 内面 口縁部横撫で、体部横撫で後撫で	細砂粒～細砂 普通 にぶい褐色	ほぼ完形
6	土師器 甕	床面密着	口 22.5 底 10.7 高 24.2	外面 口縁部横撫で、胴部縦位足撫で後撫で 内面 口縁部横撫で、胴部足撫で	細砂粒、細砂 普通 にぶい褐色	ほぼ完形
7	土師器 高 埴 環	+31cm	口 12.4 底 11.8 高 12.3	外面 口縁部横撫で、体部横位足削り後放射状足研磨、 脚部撫で後縦位足研磨 内面 口縁部横撫で、体部放射状足研磨	細砂粒、粗砂粒 堅緻 褐色	ほぼ完形
8	土師器 甕	+7 cm	口 18.7 底 7.0 高 26.0	外面 口縁部横撫で、胴部足削り後斜縦位足撫で 内面 口縁部横撫で、胴部横位足撫で	粗砂粒 普通 にぶい褐色	完形

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
9	土器器 短頸壺	+7cm	口 8.9 底 6.5 高 8.9	外面 □縁部横無で、体部高削り後無で 内面 □縁部横無で、体部無で	細砂粒～細糠 紫褐色 褐色	完形
10	土器器 壺	+4, 13 cm	口 (14.0) 底 高	外面 □縁部横無で、胴部縦位置無で後縁研磨 内面 □縁部横無で、胴部横無で後縦位置研磨	細砂粒 紫褐色 赤褐色	底部欠損
11	土器器 壺	+17cm	口 (18.8) 底 高	外面 □縁部横無で、胴部縦位置無で 内面 □縁部横無で、胴部横位置無で	細砂粒 紫褐色 褐色	口縁～胴部 1/3
12	土器器 坏	覆土	口 (14.0) 底 高	外面 □縁部横無で、体部横無で後無で 内面 □縁部横無で、体部斜横位置無で後無で	細砂粒 普通 によい赤褐色	体部1/3

8号住居

1	土製品 支脚	床面密着	上径 7.1 下径 11.3 高 11.9	外面 斜横位置無で後無で 内面 無で	細砂粒 良好 によい黄褐色	完形
2	土器器 坏	床面密着	口 11.6 底 高 5.7	外面 □縁部横無で、体部横位置削り、底部削り後縁研磨 内面 □縁部横無で、体部無で後無で	細砂粒 普通 明赤褐色	完形
3	土器器 坏	床面密着	口 (12.7) 底 高	外面 □縁部横無で、体部横位置無で 内面 □縁部横無で、体部無で	細砂粒～細糠 良好 褐色	体部1/2
4	土器器 壺	床面密着	口 15.1 底 6.2 高 20.3	外面 □縁部横無で、胴部高削り後縦位置無で 内面 □縁部横無で、胴部横位置無で	細砂粒 普通 淡褐色～黒褐色	完形
5	土器器 壺	床面密着	口 17.6 底 高 29.4	外面 □縁部横無で、胴部横位置・縦位置無で後、下半部無で 内面 □縁部横無で、胴部斜横位置無で	細砂粒 良好 によい黄褐色	完形
6	土器器 壺	床面密着	口 17.2 底 高	外面 □縁部横無で、胴部斜横位置無で後無で 内面 □縁部横位置無で、胴部横位置無で	細砂粒 良好 褐色	口～胴部上位
7	土器器 壺	床面密着	口 15.3 底 高	外面 □縁部横無で、胴部横位置無で 内面 □縁部横無で、胴部横位置削り	細砂粒 普通 によい褐色	口～胴部上位
8	土器器 壺	床面密着	口 18.2 底 高	外面 □縁部横無で、胴部縦位置無で後無で 内面 □縁部横無で、胴部斜横位置削り	細砂粒 良好 によい黄褐色	口～胴部上位
9	土器器 坏	床面密着	口 12.7 底 高 8.1	外面 □縁部横無で、体部横位置無で後横位置研磨 内面 □縁部横無で、体部横位置無で後無で	細砂粒、粗砂粒 良好 によい褐色	完形
10	土器器 坏	床面密着	口 12.5 底 高 5.4	外面 □縁部横無で、体部横位置無で 内面 □縁部横無で、体部横位置無で後無で	細砂粒、細糠 良好 褐色	完形
11	土器器 壺	床面密着	口 12.0 底 高	外面 □縁部横無で、胴部横位置無で後無で 内面 □縁部横無で、胴部横位置削り	細砂粒、粗砂粒 良好 褐色	口～胴部上位
12	土器器 壺	床面密着	口 16.8 底 7.0 高 28.0	外面 □縁部横無で、胴部斜横位置削り後、無無で 内面 □縁部横無で、胴部横位置無で	細砂粒 普通 褐色～黒色	ほぼ完形
13	土器器 壺	床面密着	口 18.8 底 高	外面 □縁部～胴部横無で、胴部横位置無で 内面 □縁部横無で、胴部斜横位置無で	細砂粒 普通 によい褐色	口～胴部中位
14	土器器 壺	床面密着 +8cm	口 底 高	外面 胴部縦位置無で後無で 内面 胴部斜横位置無で	細砂粒 良好 によい黄褐色	胴部下位

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形 技法の特徴	①胎土 ②焼成 色色調	残存状態 備考
15	土師器 甕	床面密着 +18cm	□ 底高 17.0 14.6	外面 □縁部横撫で、胴部窪削り後撫で 内面 □縁部横撫で、胴部縦位寛撫で	細砂粒、粗砂粒 不良 褐色	完形
16	土師器 壺	床面密着 +26cm	□ 底高 9.7	外面 胴部上位窪削り後縦位寛研磨、下半部削り 内面 胴部横位寛撫で後、上位斜縦位窪削り	粗砂粒 普通 にぶい黄褐色	□縁部欠損
17	土師器 坏	+3 cm	□ 底高 13.2 5.6	外面 □縁部横撫で、体部窪削り後撫で 内面 □縁部横撫で、体部放射状窪研磨	細砂粒～細塵 良好 にぶい黄褐色	完形
18	土師器 高坏	+3 cm	□ 底高	外面 縦位寛研磨 内面 横位窪削り	粗砂粒 良好 褐色	胴部
19	土師器 短頸壺	+13cm	□ (12.2) 底高	外面 □縁部横撫で、体部窪削り後撫で 内面 □縁部横撫で、体部撫で	粗砂粒 普通 にぶい褐色	体部1/3
20	土師器 坏	+17cm	□ 底高 13.0 5.6	外面 □縁部横撫で、体部横位窪削り後横位寛撫で 内面 □縁部横撫で、体部撫で	粗砂粒 普通 赤褐色	完形
21	土師器 甕	+2 cm	□ 底高 17.7 29.9	外面 □縁部横撫で、胴部横撫で後、下半部撫で 内面 □縁部横撫で、胴部斜縦位寛撫で	粗砂粒 良好 にぶい黄褐色	完形
22	土師器 壺	+4 cm	□ 底高 21.0	外面 □縁部横撫で、胴部横位寛撫で 内面 □縁部横撫で、胴部横位寛撫で	粗砂粒 普通 にぶい黄褐色	□～胴上位
23	土師器 壺	+4 cm	□ 底高	外面 胴部斜横位寛撫で 内面 胴部斜横位寛撫で	粗砂粒 普通 明褐色	胴部下位
24	土師器 甕	+24cm	□ 底高 15.4 19.2	外面 □縁部横撫で、胴部窪削り後撫で 内面 □縁部横撫で、胴部斜横位寛撫で	細砂粒 良好 にぶい黄褐色	完形
25	土師器 壺	+16cm	□ 底高 18.6	外面 □縁部横撫で後縦位寛撫で、胴部斜横位寛撫で 内面 □縁部横撫で、胴部横位寛撫で	細砂粒 良好 にぶい黄褐色	□～胴部上位
26	土師器 甕	+22cm	□ 底高	外面 胴部斜縦位寛撫で後撫で 内面 胴部斜縦位寛撫で	細砂粒、粗砂粒 良好 にぶい黄褐色	□～胴部上位 欠損
27	土師器 甕	+22cm	□ 底高 21.0	外面 □縁部横撫で、胴部斜横位・斜縦位寛撫で 内面 □縁部横撫で、胴部斜横位・斜縦位寛撫で	粗砂粒 普通 にぶい黄褐色	□～胴部中位
28	土師器 壺	-3 cm	□ 底高 18.3 7.3 30.7	外面 □縁部横撫で、胴部横位・斜縦位寛撫で後、下半部撫で 内面 □縁部横撫で、胴部横位・斜横位寛撫で	粗砂粒 普通 にぶい褐色	胴一部欠損

9号住居

1	土師器 坏	床面密着	□ (10.8) 底高	外面 □縁部横撫で、体部横位寛撫で 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒 緊緻 赤褐色	破片
2	土師器 甕	掘方	□ (12.6) 底高	外面 □縁部横撫で後縦位寛研磨 内面 □縁部横撫で	細砂粒 普通 にぶい褐色	体部欠損
3	土師器 壺	不明	□ 底高 8.5	外面 □縁部横撫で 内面 □縁部横撫で	細砂粒 良好 明赤褐色	体部欠損

10号住居

番号	種類	出土レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①粘土 ②焼成 ③色調	残存状態備考
1	土器 小形 粗製土器	床面密着	口 7.4 底 5.0 高 4.0	外面 口縁部横無で、体部無で 内面 口縁部横無で、体部横無で	細砂粒、粗砂粒 堅緻 褐色	完形
2	土器 壺	床面密着	口 15.0 底 高	外面 口縁部横無で、胴部縦位置無で 内面 口縁部横無で、胴部横位置無で	細砂粒 良好 褐色	口～胴部中位
3	土器 壺	床面密着 +5cm	口 (22.0) 底 高	外面 口縁部横無で、胴部縦位置有り 内面 口縁部横無で、胴部斜横位置無で	細砂粒～細礫 普通 にぶい黄褐色	口～胴部中位 2/3
4	土器 甕	床面密着 +10cm	口 9.3 底 高	外面 胴部縦位置有り後、縦位置無で 内面 胴部横無で	細砂粒 普通 灰赤色	胴部下位1/3
5	土器 小形 粗製土器	+5cm	口 8.1 底 4.8 高 3.7	外面 口縁部横無で、体部無で 内面 口縁部横無で、体部無で	細砂粒、粗砂粒 堅緻 にぶい褐色	完形
6	土器 杯	+2cm	口 12.8 底 7.3 高 5.0	外面 口縁部横無で、体部縦位置無で 内面 口縁部横無で、体部縦位置無で	粗砂粒 普通 にぶい赤褐色	完形
7	土器 高杯	+14cm	口 13.6 底 10.6	外面 口縁部横無で後斜格子状磨、体部縦有り後横 無で、胴部縦位置無で、底部横無で 内面 口縁部横無で後斜格子状磨、体部無で	粗砂粒 普通 赤褐色	ほぼ完形
8	土器 杯	+24cm	口 (12.0) 底 高 4.5	外面 口縁部横無で、体部縦無で後無で 内面 口縁部横無で、体部無で、指痕圧痕	粗砂粒～細礫 不良 明赤褐色	体部1/2
9	土器 杯	掘方	口 13.3 底 高 5.5	外面 口縁部横無で、体部縦位置有り 内面 口縁部横無で、体部縦無で後無で	細砂粒 堅緻 明赤褐色	体部1/3
10	土器 杯	覆土	口 (12.0) 底 高	外面 口縁部横無で、体部縦位置無で 内面 口縁部横無で、体部無で	細砂粒、粗砂粒 良好 明赤褐色	底部欠損
11	土器 壺	覆土	口 (11.5) 底 高	外面 口縁部横無で、胴部縦位置有り後縦位置無で 内面 口縁部横無で、胴部無で	細砂粒 普通 灰赤色	口～胴部中位 1/2
12	土器 杯	不明	口 (11.8) 底 高 7.8	外面 口縁部横無で、体部縦位置有り 内面 口縁部横無で、体部無で	細砂粒、粗砂粒 普通 明赤褐色	体部1/2
13	土器 杯	不明	口 (13.0) 底 高	外面 口縁部横無で、体部縦位置有り 内面 口縁部横無で、体部縦位置無で後無で	細砂粒～細礫 普通 にぶい赤褐色	底部欠損
14	土器 杯	不明	口 (11.5) 底 高	外面 口縁部横無で、体部縦有り 内面 口縁部横無で、体部無で	細砂粒 普通 明褐色	体部1/4
15	土器 杯	不明	口 (13.0) 底 高 (3.3)	外面 口縁部横無で、底部縦有り 内面 口縁部横無で、体部無で	細砂粒 堅緻 暗赤灰色	体部1/4

11号住居

1	土器 高杯	床面密着 +4cm	口 12.2 底 高	外面 胴部縦位置有り、底部横無で 内面 胴部無で、底部横無で	粗砂粒 普通 にぶい褐色	底部欠損
2	土器 杯	床面密着 +7cm	口 12.7 底 4.2 高	外面 口縁部横無で、体部縦有り 内面 口縁部横無で、体部無で	粗砂粒 普通 明赤褐色	体部1/4
3	土器 短頸甕	+6cm	口 11.5 底 6.5 高 8.7	外面 口縁部横無で、体部無で 内面 口縁部横無で、体部縦位置無で後、下半部無で	粗砂粒 普通 赤色	口～胴部一 部欠損

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
4	土 師 器 皿	+10cm	口 8.8 底 5.0 高 2.8	外面 □縁部横撫で、体部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、体部縦位置研磨	粗砂粒 普通 暗赤褐色	口縁一部欠損
5	土 師 器 杯	覆土	口 (12.0) 底 高	外面 □縁部横撫で、体部縦削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	粗砂粒 普通 明赤褐色	破片
6	土 師 器 短頸壺	覆土	口 (12.0) 底 高	外面 □縁部横撫で、体部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	粗砂粒 普通 褐色	破片
7	土 師 器 小形 粗製土器	+18cm	口 4.9 底 5.0 高 4.1	外面 □縁部横撫で、体部縦位置削り後撫で 内面 □縁部横撫で、体部撫で	粗砂粒 普通 暗赤灰色	完形
8	土 師 器 杯	覆土	口 (14.0) 底 高 4.3	外面 □縁部横撫で、体部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で 内外面黒色処理	粗砂粒 普通 にぶい褐色	体部1/2

12号住居

1	土 師 器 杯	床面密着	口 13.8 底 高 8.6	外面 □縁部横撫で、体部縦削り後撫で 内面 □縁部横撫で、体部縦撫で後撫で	粗砂粒、粗砂粒 普通 にぶい黄褐色	ほぼ完形
2	土 製 品 不明	床面密着	口 底 高		粗砂粒、粗砂粒 普通 にぶい黄褐色	破片
3	土 製 品 不明	床面密着	口 底 高		粗砂粒、粗砂粒 普通 にぶい黄褐色	破片
4	土 師 器 短頸壺	+5 cm	口 (11.2) 底 高	外面 □縁部横撫で、胴部斜横位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部縦撫で	粗砂粒、粗砂粒 普通 褐色	口～体部1/2
5	土 師 器 壺	+3 cm	口 15.9 底 高	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り後撫で 内面 □縁部横撫で、胴部縦撫で	粗砂粒、粗砂粒 普通 にぶい褐色	口～胴部中位
6	土 師 器 壺	+3 cm	口 15.0 底 高	外面 □縁部横撫で後縦位置研磨、胴部縦位置削り後斜 縦位置撫で 内面 □縁部横撫で、胴部撫で	粗砂粒～細礫 普通 褐色	口～胴部2/3
7	土 師 器 高杯	床面密着	口 底 高	外面 胴部縦削り後縦位置研磨、裾部撫で 内面 胴部撫で	粗砂粒、粗砂粒 厚敷 褐色	胴部破片
8	土 師 器 瓶	+6 cm	口 (25.0) 底 高	外面 □縁部横撫で、胴部縦削り後縦位置撫で 内面 □縁部横撫で、胴部斜横位置撫で	粗砂粒、粗砂粒 厚敷 にぶい黄褐色	破片
9	土 師 器 壺	+14cm	口 16.0 底 7.5 高 20.5	外面 □縁部横撫で、胴部縦・斜横位置削り後、上半 部斜横位置撫で 内面 □縁部横撫で、胴部斜横位置撫で後撫で	粗砂粒～細礫 普通 にぶい褐色	ほぼ完形
10	土 師 器 小形 粗製土器	覆土	口 4.3 底 2.9 高 2.7	手捏、外面 撫で 内面 斜縦位置撫で	粗砂粒～細礫 普通 にぶい黄褐色	ほぼ完形
11	土 師 器 小形 粗製土器	不明	口 5.0 底 2.4 高 2.4	手捏、外面 撫で 内面 斜縦位置撫で	粗砂粒～細礫 普通 にぶい黄褐色	ほぼ完形
12	土 師 器 杯	覆土	口 12.2 底 高 5.2	外面 □縁部横撫で、体部縦削り後撫で 内面 □縁部横撫で、体部斜横位置研磨	粗砂粒、粗砂粒 厚敷 褐色	体部1/2
13	土 師 器 鉢	-7 cm	口 10.3 底 5.1 高 10.0	外面 □縁部横撫で、胴部縦削り後撫で 内面 □縁部横撫で、胴部縦位置撫で	粗砂粒～細礫 普通 にぶい赤褐色	完形

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
14	土器 壺	覆土	□ (11.8) 底 高	外面 □縁部横無で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横無で、胴部斜横位置削り	細砂粒～細礫 普通 にぶい橙色	□～胴部中位
15	土器 杯	-7cm	□ 11.3 底 高 5.5	外面 □縁部横無で、体部窪削り後削り 内面 □縁部横無で、体部斜横位置削り	細砂粒～細礫 堅緻 にぶい赤褐色	□縁一部欠損
16	土器 杯	覆土	□ (15.2) 底 高	外面 □縁部横無で、体部窪削り後削り 内面 □縁部横無で、体部斜横位置削り	細砂粒、粗砂粒 堅緻 橙色	体部1/5
17	土器 杯	不明	□ (14.4) 底 高	外面 □縁部横無で、体部窪削り 内面 □縁部横無で、体部横削り	細砂粒、粗砂粒 堅緻 明赤褐色	破片

13号住居

1	土器 杯	覆土	□ 11.2 底 高 3.5	外面 □縁部横無で、体部窪削り 内面 □縁部横無で、体部横削り	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい赤褐色	体部1/2
2	土器 杯	電線方	□ (12.2) 底 高 (4.9)	外面 □縁部横無で、体部縦位置削り 内面 □縁部横無で、体部横削り	細砂粒 堅緻 にぶい赤褐色	体部1/3
3	土器 杯	覆土	□ (13.4) 底 高	外面 □縁部横無で、体部縦位置削り 内面 □縁部横無で、体部横削り	細砂粒 堅緻 赤褐色	体部1/3
4	土器 杯	+4cm	□ 14.0 底 高 4.6	外面 □縁部横無で、体部窪削り 内面 □縁部横無で、体部窪削り後削り	細砂粒 普通 明赤褐色	完形
5	石製品 磨石	覆土	幅 5.3 長 13.2 厚 2.7			安山岩
6	石製品 砥石	+2cm	幅 4.0 長 5.4 厚 3.0			
7	石製品 石製煉造品	掘方	長 3.3 短 2.8 厚 1.0			
8	土器 杯	不明	□ (10.8) 底 高 3.5	外面 □縁部横無で、体部窪削り 内面 □縁部横無で、体部横削り	細砂粒 普通 にぶい橙色	体部1/3
9	石製品 剥片	不明	幅 4.8 長 1.5			黒色頁岩
10	土器 杯	覆土	□ 16.8 底 高 (6.0)	外面 □縁部横無で、体部縦位置削り 内面 □縁部横無で、体部窪削り後削り	細砂粒～細礫 普通 橙色	体部2/3
11	土器 壺	+3cm	□ 21.0 底 高	外面 □縁部横無で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横無で、胴部斜横位置削り	粗砂粒、細礫 普通 にぶい橙色	□～胴部1/2

14号住居

1	土器 高杯	床面密着	□ (10.6) 底 高	外面 □縁部横無で、体部窪削り、脚部横位置削り、胴部横無で 内面 □縁部横無で、胴部横位置削り	細砂粒 良好 明赤褐色	□縁部欠損
2	土器 小形壺	床面密着	□ 3.2 底 高	外面 □縁部横無で、体部横削り 内面 □縁部横無で、体部横削り	細砂粒 良好 明赤褐色	□縁部欠損

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
3	土師器 短頸壺	床面密着	口 8.6 底 6.7 底高 10.4	外面 □縁部横撫で、体部縦撫で後撫で 内面 □縁部横撫で、体部縦撫で後撫で	粗砂粒、粗砂粒 普通 にぶい褐色	完形
4	土師器 甌	床面密着	口 15.4 底高 11.4	外面 □縁部横撫で、胴部縦削り 内面 □縁部横撫で、胴部横位置撫で	粗砂粒、粗砂粒 普通 にぶい褐色	完形
5	土師器 壺	床面密着 +12cm	口 18.0 底 6.5 底高 14.6	外面 □縁部横撫で、胴部斜縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横位置撫で	細礫 普通 明黄褐色	ほぼ完形
6	土師器 坏	床面密着 +24cm	口 12.6 底高 5.3	外面 □縁部横撫で、体部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	粗砂粒、粗砂粒 良好 褐色	ほぼ完形
7	土師器 高坏	+3cm	口 17.6 底 10.4 底高 12.1	外面 □縁部横撫で、体部縦削り、胴部撫で 内面 □縁部横撫で、体部撫で、胴部横位置削り	粗砂粒、細礫 普通 明赤褐色	口縁一部欠損
8	土師器 埴	+5cm	口 13.2 底高 14.6	外面 □縁部横撫で後縦位置研磨、体部縦位置撫で 内面 □縁部横撫で後横位置研磨、体部撫で	粗砂粒、粗砂粒 堅緻 暗赤褐色	ほぼ完形
9	土師器 甌	+8cm	口 底高 6.8	外面 胴部縦位置削り後撫で 内面 胴部撫で、輪横み直	粗砂粒、粗砂粒 普通 にぶい褐色	胴部上半欠損
10	土師器 甌	+8cm	口 (17.6) 底高	外面 □縁部横位置撫で後撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部撫で	粗砂粒 普通 褐色	口～胴部
11	土師器 壺	+9cm	口 底高 6.5	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横位置撫で	粗砂粒 堅緻 褐色	口縁部欠損
12	土師器 高坏	+10cm	口 底高 (12.9)	外面 縦位置削り後縦位置研磨、底部撫で後撫で 内面 撫で、指頭圧痕	粗砂粒、細礫 普通 明赤褐色	坏部欠損
13	土師器 壺	+11cm	口 底高 19.0	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横位置撫で後撫で	粗砂粒、細礫 普通 浅黄色	底部欠損
14	土師器 甌	+12cm	口 底高 7.2	外面 胴部斜横位置撫で 内面 胴部横位置撫で	粗砂粒 堅緻 明黄褐色	口縁部欠損
15	土師器 鉢	+13cm	口 底高 15.0	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置撫で 内面 □縁部指面圧痕後横撫で、胴部撫で	粗砂粒 良好 明黄褐色	底部欠損
16	土師器 壺	+15cm	口 底高 20.2	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横位置撫で後撫で	粗砂粒 普通 明赤褐色	口～胴部
17	土師器 甌	+4, 9 cm	口 25.4 底 9.2 底高 34.0	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横位置撫で後撫で	粗砂粒 普通 褐色	口縁一部欠損
18	土師器 壺	+16cm	口 19.8 底 (5.2) 底高 35.5	外面 □縁部横撫で、胴部上半縦位置削り、下半斜横位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部斜横位置撫で後撫で	粗砂粒 普通 褐色	底部欠損
19	土師器 壺	+4, 12 cm	口 21.0 底 4.9 底高 34.2	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横位置撫で後撫で	粗砂粒 普通 褐色	ほぼ完形
20	土師器 壺	+25cm	口 底高 17.6	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部撫で	粗砂粒 普通 明黄褐色	口～胴部
21	土師器 壺	+12, 15 cm	口 15.0 底 6.8 底高 18.6	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横位置撫で後撫で	粗砂粒 不良 明黄褐色	ほぼ完形

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
22	土 師 器 罍	+9, 19 cm	口 16.0 底 高	外面 □縁部横線で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横線で、胴部斜横位置削り後撫で	粗砂粒、細礫 普通 にぶい赤褐色	□～胴部1/2
23	土 師 器 罍	+11, 16 cm	口 15.0 底 高	外面 □縁部横線で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横線で、胴部縦位置削り後撫で	粗砂粒、細礫 普通 明赤褐色	□～胴部
24	土 師 器 坏	+49cm	口 11.6 底 高 4.5	外面 □縁部横線で、体部縦削り 内面 □縁部横線で、体部縦撫で	粗砂粒、細礫 堅緻 浅黄褐色	体部1/3
25	土 師 器 坏	覆土	口 14.0 底 高 (4.8)	外面 □縁部横線で、体部縦位置削り 内面 □縁部横線で、体部縦撫で	粗砂粒、細礫 堅緻 浅黄褐色	体部1/3
26	土 師 器 罍	+11, 19 cm	口 16.1 底 5.9 高 32.4	外面 □縁部横線で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横線で、胴部縦位置削り後撫で	粗砂粒 普通 にぶい橙色	ほぼ完形
27	土 師 器 鉢	覆土	口 12.0 底 高	外面 □縁部横線で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横線で、胴部縦撫で	粗砂粒、粗砂粒 普通 にぶい黄褐色	体部1/2
28	土 師 器 坏	覆土	口 12.0 底 高	外面 □縁部横線で、体部縦位置削り 内面 □縁部横線で、体部縦撫で	粗砂粒 普通 明褐色	体部1/6
29	土 師 器 坏	覆土	口 10.8 底 高	外面 □縁部横線で、体部縦削り 内面 □縁部横線で、体部縦撫で	粗砂粒、中礫 普通 にぶい橙色	破片
30	土 師 器 小形壺	不明	口 (6.5) 底 高	外面 □縁部横線で、体部縦削り後上位置横位置削り 内面 □縁部横線で、体部縦撫で	粗砂粒 堅緻 褐色	体部1/4

15号住居

1	土 師 器 罍	床面密着	口 12.6 底 高	外面 □縁部横線で、胴部縦位置削り後撫で 内面 □縁部横線で、胴部縦位置削り後撫で	粗砂粒～細礫 普通 褐色	□～胴部1/2
2	土 師 器 鉢	+3 cm	口 12.4 底 5.6 高 8.4	外面 □縁部横線で、胴部縦位置削り後斜横位置削り 内面 □縁部横線で、体部縦位置削り後撫で	粗砂粒～細礫 普通 にぶい褐色	2/3
3	土 師 器 罍	床面密着	口 18.4 底 8.5 高 32.0	外面 □縁部横線で、胴部上半縦位置削り、下位横位置削り 内面 □縁部横線で、胴部縦位置削り後撫で	粗砂粒～細礫 普通 にぶい褐色	ほぼ完形
4	土 師 器 罍	床面密着 +4 cm	口 19.5 底 5.5 高 35.0	外面 □縁部横線で、胴部縦位置削り、下位斜横位置削り 内面 □縁部横線で、胴部縦位置削り後撫で	粗砂粒、中礫 普通 褐色	□縁～胴部一 部欠損
5	土 製 品 土師	+35cm	径 1.7	外面 寛撫で	粗砂粒、粗砂粒 普通 にぶい黄褐色	破片
6	土 師 器 罍	床面密着 +9 cm	口 16.2 底 高 19.8	外面 □縁部横線で、胴部縦位置削り後撫で 内面 □縁部横線で、胴部縦位置削り後撫で	粗砂粒～細礫 普通 にぶい黄褐色	1/2
7	土 師 器 罍	+12cm	口 底 高 7.0	外面 □縁部横線で、胴部縦位置削り後縦位置削り 内面 □縁部横線で、胴部縦位置削り後撫で	粗砂粒、細礫 普通 にぶい褐色	胴部～底部
8	土 師 器 罍	+12cm	口 20.2 底 高	外面 □縁部横線で、胴部縦位置削り後撫で 内面 □縁部横線で、胴部縦位置削り後撫で	粗砂粒、中礫 不良 にぶい黄褐色	□～胴部
9	土 師 器 罍	床面密着 +22cm	口 17.0 底 高	外面 □縁部横線で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横線で、胴部斜横位置削り後撫で	粗砂粒、粗砂粒 普通 明褐色	底部欠損

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
10	須恵器 甕	覆土	□ 底高	平行印き 青海波文	細砂粒～細礫 普通 灰色	破片
11	土師器 埴	覆土	□ (15.0) 底高	外面 □縁部横撫で、体部横位差削り 内面 □縁部横撫で、体部横撫で後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	破片
12	土師器 埴	覆土	□ (13.0) 底高	外面 □縁部横撫で、体部削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい褐色	体部1/3
13	土師器 埴	覆土	□ (12.6) 底高	外面 □縁部横撫で、体部削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	破片
14	土師器 埴	覆土	□ (10.8) 底高	外面 □縁部横撫で、体部削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	体部1/2
15	土師器 埴	覆土	□ (16.0) 底高	外面 □縁部横撫で、体部横位差削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	破片
16	土師器 埴	+21cm	□ 11.8 底高 3.7	外面 □縁部横撫で、体部削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい褐色	完形
17	土師器 埴	不明	□ 10.8 底高 3.9	外面 □縁部横撫で、体部削り後撫で 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒～細礫 普通 褐色	体部1/2
18	土師器 埴	不明	□ 10.9 底高	外面 □縁部横撫で、体部削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい褐色	体部1/3
19	土師器 埴	不明	□ (11.6) 底高	外面 □縁部横撫で、体部横位差削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒～細礫 普通 褐色	破片

15号住居

1	土師器 埴	+3cm	□ (12.6) 底高 3.9	外面 □縁部横撫で、体部横位差削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	体部2/3
2	土師器 埴	+5cm	□ (12.8) 底高	外面 □縁部横撫で、体部削り後、横位差削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 堅緻 にぶい褐色	破片
3	土師器 埴	覆土	□ (13.8) 底高	外面 □縁部横撫で、体部削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい黄褐色	体部1/4
4	土師器 埴	+53cm	□ 20.0 底高 8.3	外面 □縁部横撫で、体部削り後撫で 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒～細礫 普通 にぶい褐色	ほぼ完形
5	土師器 甕	覆土	□ (24.2) 底高	外面 □縁部横撫で、胴部斜横位差削り 内面 □縁部横撫で、胴部横位差撫で後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい褐色	破片
6	土師器 甕	覆土	□ (24.6) 底高	外面 □縁部横撫で、胴部斜横位差削り 内面 □縁部横撫で、胴部横撫で後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい褐色	破片
7	土師器 埴	覆土	□ (13.0) 底高	外面 □縁部横撫で、体部削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい褐色	体部1/2
8	土師器 埴	不明	□ (11.0) 底高	外面 □縁部横撫で、体部削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 堅緻 褐色	体部1/3

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
9	土師器 杯	不明	口 (11.6) 底 高	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 によい褐色	体部1/4

17号住居

1	土師器 杯	床面密着	口 10.9 底 3.5 高	外面 □縁部横撫で、体部横位置削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 堅緻 褐色	完形
2	土師器 杯	+6cm	口 (11.0) 底 4.0 高	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒～細緻 堅緻 によい褐色	体部1/2
3	土師器 甕	+7cm	口 5.8 底 高	外面 □縁部横撫で、胴部寛削り後、腹位置撫で 内面 □縁部横撫で、胴部横位置撫で後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 明赤褐色	胴～底部
4	土師器 杯	+7, 10 cm	口 11.7 底 3.4 高	外面 □縁部横撫で、体部横位置削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒 普通 褐色	完形
5	土師器 杯	+12cm	口 11.6 底 3.8 高	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 堅緻 褐色	ほぼ完形
6	土師器 蓋	+7cm	口 底 高	外面 天井部寛撫で 内面 撫で	細砂粒 堅緻 褐色	1/2
7	須蓋器	+15cm	口 (11.2) 底 高 (4.3) 高	外面 体部縦横整形、天井部手持ち寛削り 内面 縦横整形	細砂粒 堅緻 灰色	体部1/3
8	土師器 杯	+16cm	口 (11.0) 底 3.4 高	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	体部2/3
9	土師器 高杯	+49cm	口 16.0 底 11.3 高 9.6	外面 □縁部横撫で、体部寛削り、脚部横位置削り、裾部横撫で 内面 □縁部横撫で、体部撫で、脚部寛削り	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	杯部1/3欠損
10	土師器 杯	+20cm	口 12.1 底 4.8 高	外面 □縁部横撫で、体部横位置削り 内面 □縁部横撫で、体部横位置撫で後撫で	細砂粒 堅緻 明赤褐色	ほぼ完形
11	土師器 杯	+24cm	口 11.3 底 3.4 高	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	口縁部1/2欠損
12	土師器 杯	+55cm	口 10.3 底 2.9 高	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒～中緻 堅緻 褐色	完形
13	土師器 杯	+63cm	口 10.4 底 3.3 高	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	体部1/2
14	土師器 杯	+24cm	口 11.8 底 4.2 高	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒 普通 によい赤褐色	完形
15	土師器 杯	+64cm	口 11.4 底 高	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 によい褐色	体部1/2
16	土師器 杯	覆土	口 11.3 底 4.6 高	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部横位置撫で後撫で	細砂粒、粗砂粒 堅緻 によい褐色	ほぼ完形
17	土師器 杯	覆土	口 10.0 底 3.8 高	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 によい褐色	ほぼ完形

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形 技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
18	土師器 坏	覆土	口 11.0 底高 3.6	外面 □縁部横撫で、体部寛削り後撫で 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒～細礫 普通 にぶい橙色	体部2/3
19	土師器 坏	覆土	口 (11.2) 底高	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい橙色	体部1/2
20	土師器 坏	覆土	口 12.5 底高 3.0	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒～細礫 普通 橙色	体部2/3
21	土師器 壺	覆土	口 (14.8) 底高	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部斜横位置撫で後撫で	細砂粒 普通 明赤褐色	口～胴部1/4
22	土師器 坏	覆土	口 (12.0) 底高 3.6	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒～細礫 普通 灰色	体部1/3
23	土師器 坏	覆土	口 (12.4) 底高 (3.4)	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒 普通 橙色	体部1/3
24	土師器 壺	覆土	口 (12.8) 底高	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横位置撫で	細砂粒 普通 橙色	破片
25	土師器 坏	不明	口 12.1 底高 4.5	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒～細礫 普通 橙色	ほぼ完形
26	土師器 坏	不明	口 11.2 底高	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 橙色	体部1/2
27	土師器 坏	不明	口 (12.0) 底高 3.3	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 橙色	体部1/2
28	土師器 坏	不明	口 (12.0) 底高	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で、黒色処理	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい橙色	体部1/3
29	土師器 坏	不明	口 (11.7) 底高 (4.4)	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で、指頭圧痕	細砂粒 普通 にぶい赤褐色	体部1/2
30	土師器 坏	不明	口 (12.1) 底高	外面 □縁部横撫で、体部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒 普通 暗赤灰色	底部欠損
31	須恵器 坏	不明	口 (10.8) 底高 3.8	外面 体部輪縁整形、底部右側削り 内面 輪縁整形	細砂粒、粗砂粒 普通 灰色	体部1/4
32	須恵器 蓋	不明	口 (9.0) 底高	外面 体部輪縁整形、天井部手持ち寛削り 内面 輪縁整形	細砂粒 堅緻 黄灰色	天井部欠損
33	土師器 坏	不明	口 (14.0) 底高	外面 □縁部横撫で、体部縦位置撫で後撫で 内面 □縁部横撫で、体部撫で後横位置研磨、黒色処理	細砂粒 堅緻 にぶい橙色	体部1/3
34	土師器 坏	不明	口 (10.5) 底高	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒 堅緻 明赤褐色	体部1/5
35	土師器 壺	不明	口 (13.2) 底高	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横位置撫で後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 橙色	口～胴部1/2
36	土師器 壺	不明	口 (20.4) 底高	外面 □縁部横撫で、胴部斜縦位置削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒 普通 にぶい橙色	口～胴部1/2

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
37	土師器 小形 粗製土器	不明	口 (6.2) 底 (4.0) 高 5.2	外面 口縁部横撫で、体部縦位置撫で 内面 口縁部横撫で、体部指撫で	細砂粒 堅緻 によい褐色	体部1/2
38	石製品	不明	幅 4.0 長 10.5 厚 2.7			黒色頁岩
39	石製品 石製模造品	+51cm	長 2.0 短 1.5 厚 0.5			滑石

18号住居

1	土師器 坏	床面密着	口 11.0 底 高 3.2	外面 口縁部横撫で、体部斜横位置削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒 良好 褐色	ほぼ完形
2	土師器 坏	床面密着	口 11.2 底 高 3.3	外面 口縁部横撫で、体部斜横位置削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒 良好 褐色	完形
3	土師器 坏	床面密着	口 11.6 底 高 3.5	外面 口縁部横撫で、体部削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒 良好 褐色	ほぼ完形
4	土師器 台付蓋	床面密着	口 10.8 底 高	外面 頸部横撫で 内面 頸部横撫で	細砂粒 良好 によい褐色	台部のみ
5	須恵器 蓋	床面密着	口 12.5 底 高 (4.4)	外面 体部輪縁整形、天井部手持り削り 内面 体部輪縁整形	細砂粒 不良 灰白色	体部2/3
6	須恵器 蓋	床面密着	口 9.0 底 高 (2.8)	外面 体部輪縁整形、天井部手持り削り 内面 体部輪縁整形	細砂粒、粗砂粒 良好 灰白色	ほぼ完形
7	土師器 壺	床面密着 +2cm	口 (22.5) 底 高	外面 口縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部斜縦位置撫で	細砂粒 不良 によい黄褐色	底部欠損
8	土師器 壺	床面密着 +2cm	口 20.2 底 高 31.5	外面 口縁部横撫で、胴部斜横位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部撫で後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	ほぼ完形
9	土師器 壺	床面密着 +11cm	口 16.3 底 高	外面 口縁部横撫で、胴部斜縦位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部縦位置撫で後撫で	粗砂粒 不良 によい褐色	底部欠損
10	土師器 壺	床面密着	口 20.2 底 高	外面 口縁部横撫で、胴部斜縦位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部縦位置撫で後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 によい赤褐色	底部欠損
11	土師器 甕	床面密着 +2cm	口 21.4 底 高 (32.5)	外面 口縁部横撫で、胴部斜横位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部縦位置撫で後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 明赤褐色	胴～底部一部 欠損
12	土師器 甕	床面密着 +2cm	口 (20.6) 底 4.5 高 39.2	外面 口縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部縦位置撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 暗褐色	口縁一部欠損
13	土師器 壺	床面密着 +3cm	口 22.2 底 4.8 高 40.0	外面 口縁部横撫で、胴部斜縦位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部斜縦位置撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	口縁一部欠損
14	土師器 壺	床面密着 +2cm	口 23.0 底 高 (34.0)	外面 口縁部横撫で、胴部上位置削り、下半斜横位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部縦位置撫で後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 淡赤褐色	胴～底部一部 欠損
15	須恵器 短頸壺	床面密着	口 9.8 底 高 7.6	外面 体部輪縁整形、底部右側削り 内面 体部輪縁整形	細砂粒 良好 灰白色	ほぼ完形

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形 技法の特徴	①粘土 ②焼成 ③色調	保存状態 備考
16	土師器 坏	+2cm	口 11.8 底 高 3.6	外面 □縁部横撫で、体部削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒 良好 褐色	完形
17	土師器 壺	+4cm	口 17.0 底 5.8 高 13.5	外面 □縁部横撫で、胴部上半縦位置削り、下半斜縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部縦位置撫で	細砂粒～粗粒 良好 にぶい黄褐色	完形
18	土師器 壺	+4cm	口 16.0 底 高 25.7	外面 □縁部横撫で、胴部上半縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部縦位置撫で	細砂粒 良好 にぶい黄褐色	完形
19	土師器 壺	+6cm	口 19.0 底 高	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部撫で	細砂粒 良好 にぶい黄褐色	口～胴部上位
20	土師器 坏	+15cm	口 11.1 底 高 3.0	外面 □縁部横撫で、体部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 良好 褐色	完形
21	須恵器 坏	+15cm	口 9.6 底 7.0 高 2.9	外面 体部輪縁整形、底部立上がり右回転削り 内面 体部輪縁整形	細砂粒 良好 灰白色	完形
22	須恵器 蓋	+22cm	口 17.0 底 高 (4.3)	外面 体部輪縁整形、天井部手持り削り 内面 体部輪縁整形	細砂粒、粗砂粒 良好 灰白色	胴み部欠損
23	土師器 坏	不明	口 11.4 底 高 3.5	外面 □縁部横撫で、体部斜縦位置削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒 良好 褐色	完形
24	土師器 台付壺	-3cm	口 12.0 底 高	外面 □縁部横撫で、胴部斜縦位置削り、下半縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部撫で	粗砂粒 不良 にぶい褐色	台部欠損
25	土師器 壺	-6cm	口 (21.6) 底 高	外面 □縁部横撫で、胴部上半斜縦位置削り、下半斜縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部斜縦位置撫で	粗砂粒 良好 にぶい黄褐色	底部欠損

19号住居

1	土師器 坏	床面密着	口 12.2 底 高 3.8	外面 □縁部横撫で、体部削り 内面 □縁部横撫で、体部反撫で	細砂粒、粗砂粒 良好 褐色	完形
2	土師器 坏	+13cm	口 11.5 底 高 3.6	外面 □縁部横撫で、体部削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	粗砂粒 良好 にぶい褐色	ほぼ完形
3	土師器 壺	不明	口 (22.0) 底 高	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部撫で	粗砂粒 不良 にぶい赤褐色	胴部破片
4	石製品	不明	幅 7.4 長 13.0 厚 4.9			安山岩

20号住居

1	土師器 壺	床面密着	口 (14.0) 底 高	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部縦位置撫で	細砂粒、粗砂粒 不良 にぶい褐色	口～胴上位 2/3
2	土師器 鉢	掘方	口 (16.6) 底 高	外面 □縁部横撫で、体部撫で 内面 □縁部横撫で、体部撫で	粗砂粒、細粒 良好 褐色	体部1/4
3	土師器 坏	覆土	口 (12.0) 底 高 4.5	外面 □縁部横撫で、体部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒 良好 にぶい褐色	体部1/2

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
4	土師器 坏	覆土	口(10.5) 底高 2.9	外面 口縁部横撫で、体部横位置削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 良好 によい橙色	体部1/3
5	土師器 坏	覆土	口(11.4) 底高	外面 口縁部横撫で、体部横位置削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 良好 によい黄褐色	体部1/3
6	土師器 坏	覆土	口(12.0) 底高	外面 口縁部横撫で、体部削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 良好 灰白色	体部1/2
7	土師器 小形壺	覆土	口(9.7) 底高	外面 口縁部横撫で 内面 口縁部横撫で	細砂粒 良好 橙色	破片
8	土師器 壺	不明	口(17.2) 底高	外面 口縁部横撫で、胴部斜縦位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部横撫で後撫で	細砂粒、粗砂粒 不良 によい赤褐色	口～胴中位 1/6

21号住居

1	土師器 壺	覆土 掘方	口(20.0) 底高	外面 口縁部横撫で、体部横位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部横撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 橙色	破片
2	土師器 坏	覆土	口(9.8) 底高	外面 口縁部横撫で、体部削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 橙色	破片
3	土師器 坏	不明	口(12.0) 底高	外面 口縁部横撫で、体部削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 によい橙色	破片
4	須恵器 蓋	不明	口 底高	外面 体部輪縁整形、天井部右側削り 内面 体部輪縁整形	細砂粒、粗砂粒 普通 灰色	破片

22号住居

1	土師器 瓶	+3cm	口 15.3 底 5.4 高 12.0	外面 口縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部横撫で後撫で	細砂粒～細塵 普通 橙色	2/3
2	土師器 床面密着 +3cm	不明	口(16.4) 底高	外面 口縁部横撫で、胴部斜縦位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部横撫で後撫で	細砂粒～中塵 堅粒 橙色	底部欠損
3	土師器 壺	+3cm	口 16.5 底高	外面 口縁部横撫で、胴部縦位置削り後、一部撫で 内面 口縁部横撫で、胴部横撫で後撫で	細砂粒～細塵 堅粒 橙色	底部欠損
4	土師器 壺	+5cm	口 12.1 底高	外面 口縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部横撫で	細砂粒～細塵 普通 によい赤褐色	底部欠損
5	土師器 壺	+5cm	口(14.0) 底高	外面 口縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部横撫で後撫で	細砂粒～中塵 普通 明赤褐色	口～胴部1/2
6	土師器 高坏	+5cm	口 底高	外面 胴部削り後撫で 内面 胴部横撫で後撫で	細砂粒～細塵 普通 橙色	破片
7	土師器 壺	+6, 7 cm	口 12.6 底高	外面 口縁部横撫で、胴部斜縦位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部横撫で後撫で	細砂粒～細塵 普通 橙色	底部欠損
8	土師器 瓶	+11, 22 cm	口 24.6 底(8.8) 高 28.9	外面 口縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部横位置削り後撫で	細砂粒～細塵 普通 によい褐色	2/3

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形 技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
9	土器 甕	+26cm	口 底 高 19.4	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横撫で後撫で	細砂粒～細礫 普通 にぶい赤褐色	口～胴部1/2
10	土器 甕	+41cm	口 底 高 12.0	外面 □縁部横撫で後撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横撫で	細砂粒～細礫 普通 にぶい褐色	胴部欠損
11	土器 高杯	不明	口 底 高 不明	外面 脚部縦位置削り後撫で 内面 脚部横撫で	細砂粒～細礫 堅緻 褐色	杯部欠損
12	土器 杯	不明	口 底 高 13.6	外面 □縁部横撫で、体部縦削り 内面 □縁部横撫で、体部横撫で後放射状底研磨	細砂粒、粗砂粒 普通 明赤褐色	破片

23号住居

1	土器 甕	+21cm	口 底 高 6.6	外面 胴部縦削り 内面 胴部横撫で後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい褐色	底部のみ
---	---------	-------	--------------------	-------------------------	------------------------	------

24号住居

1	土器 甕	不明	口 底 高 13.6	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい褐色	破片
2	土器 甕	+4, 8 cm	口 底 高 25.6 (9.6) 28.3	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横撫で後撫で	細砂粒～細礫 普通 にぶい黄褐色	2/3

25号住居

1	土器 小形壺	床面密着 覆土	口 底 高 8.5	外面 □縁部横撫で、体部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、体部横撫で	細砂粒～細礫 普通 にぶい赤褐色	口～胴部上位
2	土器 杯	床面密着	口 底 高 10.8 4.4	外面 □縁部横撫で、体部縦削り 内面 □縁部横撫で、体部横撫で後縦位置研磨	粗砂粒 普通 褐色	完形
3	土器 甕	床面密着	口 底 高 12.2	外面 □縁部横撫で 内面 □縁部横撫で	粗砂粒、粗砂粒 良好 明赤褐色	体部欠損
4	土器 甕	床面密着	口 底 高 20.9	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横撫で	粗砂粒、細礫 普通 浅黄色	口～胴部中位
5	土器 甕	+2 cm	口 底 高 12.4	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横撫で	粗砂粒、細礫 普通 褐色	底部欠損
6	土器 鉢	+4 cm	口 底 高 12.2 11.6	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横撫で後撫で	粗砂粒、細礫 普通 明赤褐色	2/3
7	土器 壺	+3, 12 cm	口 底 高 18.4	外面 □縁部横撫で後撫で、胴部縦位置削り後横撫で 内面 □縁部横撫で、胴部横撫で後撫で	粗砂粒、粗砂粒 普通 明赤褐色	口～胴部1/2
8	土器 杯	+7 cm	口 底 高 10.2 4.5	外面 □縁部横撫で、体部縦削り後横撫で 内面 □縁部横撫で、体部横撫で後放射状底研磨	細砂粒～細礫 普通 明赤褐色	ほぼ完形
9	土器 杯	+14, 15 cm	口 底 高 12.9 5.1	外面 □縁部横撫で後横撫で、体部縦削り 内面 □縁部横撫で、体部横撫で後撫で	粗砂粒、細礫 普通 明赤褐色	口縁一部欠損
10	土器 鉢	+11, 13 cm	口 底 高 25.4 7.7 13.4	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り後撫で 内面 □縁部横撫で、胴部横撫で後縦位置研磨	粗砂粒、細礫 普通 暗赤褐色	体部1/2

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
11	土師器 高坏	+14cm	□ 底高 10.0	外面 胴部斜線位置飾で、基部横飾で 内面 胴部指飾で、指頭圧痕	細砂粒、粗砂粒 普通 明褐色	坏部欠損
12	土師器 坏	+20cm	□ (12.0) 底高	外面 □線部横飾で、体部磨り後飾で 内面 □線部横飾で、体部磨り後斜線位置研磨	粗砂粒、細線 普通 明赤褐色	体部1/2
13	土師器 坏	-8cm	□ 底高 4.5	外面 □線部横位置飾で、体部磨り 内面 □線部横位置飾で、体部磨り後飾で	粗砂粒、細線 普通 明赤褐色	完形
14	土師器 坏	-11cm	□ 12.9 底高 5.1	外面 □線部横飾で、体部磨り 内面 □線部横飾で、体部磨り後斜線位置研磨、黒色処 理	細砂粒、粗砂粒 普通 に濃い赤褐色	体部2/3
15	土師器 壺	-3cm	□ 19.0 底高	外面 □線部横飾で、胴部縦位置磨り 内面 □線部横飾で、胴部縦位置飾で後飾で	粗砂粒～中線 普通 に濃い黄褐色	口～胴部1/2
16	土師器 高坏 覆土	□ (12.7) 底高	外面 □線部横飾で、体部磨り 内面 □線部横飾で、体部磨り後飾で	細砂粒、粗砂粒 普通 赤色	坏部1/4	
17	土師器 坏 覆土	□ 11.8 底高 (4.7)	外面 □線部横飾で、体部磨り後飾で 内面 □線部横飾で、体部磨り後放射状研磨	細砂粒～細線 普通 赤色	体部1/2	
18	土師器 坏 覆土	□ 12.2 底高 4.4	外面 □線部横飾で、体部磨り後横位置飾で 内面 □線部横飾で、体部磨り後斜線位置研磨	細砂粒、粗砂粒 良好 赤褐色	口縁一部欠損	
19	須恵器 瓶 覆土	□ 9.9 底高	外面 縦線整形 内面 縦線整形	細砂粒、粗砂粒 良好 黄灰色	体部欠損	
20	土師器 坏 不明	□ (15.8) 底高	外面 □線部横飾で、体部磨り 内面 □線部横飾で、体部磨り	細砂粒、粗砂粒 普通 明赤褐色	破片	

27号位置

1	土師器 壺	灰面密着 +3cm	□ 21.1 底高	外面 □線部横飾で、胴部斜線位置磨り 内面 □線部横飾で、胴部縦位置飾で	細砂粒～細線 普通 に濃い黄褐色	口～胴部上位
2	土師器 高坏	+2cm	□ 15.6 底高 10.0 13.0	外面 □線部横飾で、体部斜線位置磨り、基部横位置飾 で後飾で、基部横位置飾で後横飾で 内面 坏部磨り後飾で、基部横位置磨り	細砂粒～細線 普通 褐色	完形
3	土師器 坏	+8cm	□ 11.8 底高 5.3	外面 □線部横飾で、体部磨り 内面 □線部横飾で、体部磨り	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	完形
4	土師器 瓶	+2, 40 cm	□ 24.4 底高 8.2 26.5	外面 □線部横飾で、胴部縦位置磨り 内面 □線部横飾で、胴部磨り	細砂粒、粗砂粒 普通 赤褐色	ほぼ完形
5	土師器 坏	+7cm	□ 16.9 底高 22.6	外面 □線部横飾で、胴部上位縦位置磨り、下位斜線位 置磨り 内面 □線部横飾で、胴部縦位置飾で後飾で	細砂粒～細線 普通 に濃い黄褐色	口縁一部欠損
6	土師器 坏	+18cm	□ (12.0) 底高 5.2	外面 □線部横飾で、体部磨り 内面 □線部横飾で、体部磨り後飾で	細砂粒～中線 聚線 褐色	体部1/3
7	土師器 坏	+15cm	□ (13.6) 底高 5.1	外面 □線部横飾で、体部磨り 内面 □線部横飾で、体部磨り	細砂粒、粗砂粒 聚線 褐色	体部1/2
8	土師器 瓶	+7cm	□ 18.4 孔高 2.4 18.7	外面 □線部横飾で、胴部上位縦位置磨り、下位斜線位 置磨り 内面 □線部横飾で、胴部縦位置飾で後飾で	細砂粒、粗砂粒 聚線 に濃い褐色	完形

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
9	土師器 甕	+4cm	口 18.0 底 4.5 高 35.2	外面 □縁部横撫で、胴部上位縦位置削り、下位斜横位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横位置削りで後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい赤褐色	胴一部欠損
10	土師器 甕	+9cm	口 (16.2) 底 5.6 高 21.3	外面 □縁部横撫で、胴部上位縦位置削り、下位斜横位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部斜横位置削りで後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 明赤褐色	口縁1/2欠損
11	土師器 高坏	+38cm	口 底 (10.0) 高	外面 胴部縦撫で後撫で、裾部横位置削りで後撫で 内面 胴部横位置削り後撫で、裾部横位置削りで後撫で	細砂粒、粗砂粒 堅緻 にぶい橙色	胴部1/2
12	土師器 甕	-5cm	口 21.2 底 高	外面 □縁部横撫で、胴部斜横位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横位置削りで後撫で	細砂粒～細礫 堅緻 にぶい橙色	底部欠損
13	石製品	電掘方	幅 3.0 長 (3.4) 厚 0.6			磨石
14	石製品	電掘方	幅 2.5 長 4.5 厚 0.9			磨石
15	土師器 甕	覆土	口 (15.2) 底 高	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り後、一部撫で 内面 □縁部横撫で、胴部斜横位置削りで後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい黄褐色	口～胴部上位
16	土師器 坏	掘方	口 (15.8) 底 高	外面 □縁部横撫で、体部覆削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 橙色	体部1/4
17	土師器 高坏	掘方	口 底 (10.7) 高	外面 胴部撫で、裾部横撫で 内面 胴部横位置削り、裾部横撫で	細砂粒 堅緻 にぶい橙色	胴部1/3
18	須恵器 高坏	覆土	口 底 (11.4) 高	外面 轆轤整形 内面 轆轤整形	細砂粒、粗砂粒 堅緻 黒色	胴部破片
19	土師器 高坏	覆土	口 (16.3) 底 高	外面 □縁部横撫で、体部覆削り 内面 □縁部横撫で、体部縦撫で後撫で	細砂粒、粗砂粒 堅緻 橙色	坏部1/2
20	土師器 坏	覆土 掘方	口 (11.6) 底 高	外面 □縁部横撫で、体部覆削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい赤褐色	体部1/2
21	土師器 甕	覆土	口 (25.8) 底 高	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部撫で	細砂粒 普通 灰赤色	口縁部1/3
22	石製品 前脚	覆土	幅 8.1 長 13.3 厚 2.1			黒色頁岩
23	須恵器 蓋	覆土	口 (13.0) 底 高 4.7	外面 体部轆轤整形、天井部左回転削り 内面 体部轆轤整形	細砂粒～細礫 堅緻 灰色	体部1/2
24	土師器 坏	覆土	口 (12.2) 底 高 4.6	外面 □縁部横撫で、体部覆削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 堅緻 橙色	体部1/2
25	土師器 坏	覆土	口 (13.0) 底 高	外面 □縁部横撫で、体部覆削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 堅緻 橙色	体部1/2
26	土師器 坏	不明	口 (12.2) 底 高	外面 □縁部横撫で、体部覆削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 堅緻 にぶい橙色	破片
27	土師器 坏	不明	口 11.7 底 高 4.7	外面 □縁部横撫で、体部覆削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒～細礫 堅緻 明赤褐色	ほぼ完形

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
28	土器 壺	不明	口 底 高 (11.6)	外面 口縁部横撫で、体部荒削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい橙色	破片
29	土器 壺	不明	口 底 高 (18.1)	外面 口縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部縦位置削りで後撫で	細砂粒 普通 淡橙色	口～胴部1/2
30	土器 壺	不明	口 底 高 (12.4)	外面 口縁部横撫で、体部荒削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	体部1/4

28号住居

1	須臾器 短頸壺	床面密着	口 底 高	外面 体部縮輪整形後、下平横位置削り 内面 体部縮輪整形	細砂粒～粗糠 普通 灰白色	口縁部欠損
2	土器 壺	覆土	口 底 高 (10.8)	外面 口縁部横撫で、体部荒削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	体部1/4
3	土器 壺	覆土	口 底 高 10.0 3.0	外面 口縁部横撫で、体部荒削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒～粗糠 普通 にぶい橙色	口縁一部欠損
4	土器 壺	掘方	口 底 高 (20.6)	外面 口縁部横撫で、胴部斜横位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部縦位置削りで後撫で	細砂粒～中糠 普通 にぶい黄褐色	口～胴部1/2
5	石製品	覆土	幅 5.8 長 10.5 厚 3.2			
6	土器 壺	覆土	口 底 高 (11.8)	外面 口縁部横撫で、体部荒削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 明赤褐色	破片
7	土器 壺	不明	口 底 高 (12.0)	外面 口縁部横撫で、体部荒削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい橙色	体部1/3
8	土器 壺	不明	口 底 高 12.6 3.8	外面 口縁部横撫で、体部荒削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい赤褐色	体部1/2
9	須臾器 壺	不明	口 底 高	外面 疑似格子叩き 内面 青海波文	細砂粒、粗砂粒 普通 褐灰色	破片

30号住居

1	土器 鉢	床面密着	口 底 高 11.8 4.0 9.5	外面 口縁部横撫で、体部斜横位置削り 内面 口縁部横撫で、体部腹撫で後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 赤褐色	完形
2	土器 高坏	+6cm	口 底 高 (14.0) 14.1	外面 口縁部横撫で、体部縦位置削り後縦位置削りで、脚部撫で、腹部横撫で 内面 体部撫で後斜横位置削り、胴部横位置削り	細砂粒、粗糠 良好 にぶい橙色	腹部1/2欠損
3	土器 壺	床面密着	口 底 高 16.6 6.1 25.1	外面 口縁部横撫で、胴部縦位置削り後撫で 内面 口縁部横撫で、胴部縦位置削りで後撫で	細砂粒、粗砂粒 良好 にぶい黄褐色	ほぼ完形
4	土器 壺	+13cm	口 底 高 (12.6)	外面 口縁部横撫で、体部荒削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい黄褐色	体部1/5
5	石製品 石鉢	+15cm	幅 1.9 長 3.1 厚 0.3			チャート

番号	種類	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色面	残存状態 備考
6	土師器 壺	+33, 39 cm	口 17.2 底 6.3 高 21.8	外面 □縁部横撫で、胴部上半斜縦位置撫で後撫で、下 平横位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横撫で後撫で	粗砂粒 普通 にぶい・褐色	胴一部欠損
7	土師器 壺	+33cm	口 (19.6) 底 6.1 高 21.4	外面 □縁部横撫で、胴部横位置削り後斜縦位置研磨 内面 □縁部横撫で、胴部横位置撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい・褐色	口縁一部欠損
8	土師器 壺	-4, +13cm	口 18.0 底 6.0 高 28.9	外面 □縁部横撫で、胴部上半削り後縦位置撫で、下 平横位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横位置撫で	粗砂粒 不良 にぶい・黄褐色	2/3
9	土師器 小形壺	-7cm	口 12.6 底 7.7 高 14.0	外面 □縁部横撫で、胴部横位置削り後一部縦研磨 内面 □縁部横撫で、胴部横位置撫で後撫で	粗砂粒 普通 にぶい・褐色	完形
10	石製品 砥石	不明	幅 2.9 長 8.0 厚 1.3			
11	石製品 砥石	不明	幅 2.7 長 10.7 厚 1.9			
12	石製品 削片	不明	幅 2.8 長 6.5 厚 1.1			黒色頁岩
13	石製品 削片	不明	幅 3.3 長 2.0 厚 0.4			黒色頁岩
14	石製品 削片	不明	幅 7.9 長 6.8 厚 1.5			黒色頁岩

31号住居

1	土師器 小形壺	床面密着	口 13.2 底高 (15.0)	外面 □縁部横撫で、胴部削り後縦位置撫で 内面 □縁部横撫で、胴部横位置撫で後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 明赤褐色	1/2
2	土師器 環	床面密着	口 (13.0) 底高	外面 □縁部横撫で、体部削り後縦撫で 内面 □縁部横撫で、体部撫で	粗砂粒 普通 暗赤褐色	体部1/2
3	土師器 鉢	床面密着 +9cm	口 12.5 底 4.5 高 10.4	外面 □縁部削り後指押さえ、胴部縦位置削り後、底 研磨 内面 □縁部横撫で、胴部横位置撫で後下平撫で	粗砂粒 普通 暗赤褐色	ほぼ完形
4	土師器 甕	床面密着 +5cm	口 22.2 底 8.5 高 21.5	外面 □縁部横撫で、胴部削り後縦位置撫で 内面 □縁部横撫で、胴部横位置研磨	粗砂粒、細礫 良好 にぶい・黄褐色	ほぼ完形
5	土師器 環	+2cm	口 (18.0) 底高	外面 □縁部横撫で、体部削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で後縦位置研磨	細砂粒～細礫 良好 にぶい・赤褐色	破片
6	土師器 鉢	+2cm	口 9.7 底 3.3 高 8.2	外面 □縁部横撫で、胴部上半削り後撫で、下位横位 置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横位置撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい・赤褐色	ほぼ完形
7	土師器 壺	+2, 7 cm	口 15.1 底高	外面 □縁部横撫で、胴部斜縦位置撫で後撫で 内面 □縁部横撫で、胴部横位置撫で	細砂粒、粗砂粒 良好 にぶい・黄褐色	底部欠損
8	土師器 壺	+2, 32 cm	口 16.5 底 7.0 高 31.3	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で後横撫で、胴部横撫で後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	ほぼ完形
9	土師器 壺	+2cm	口 22.4 底高	外面 □縁部横撫で後縦位置研磨、胴部横位置撫で 内面 □縁部横撫で、胴部横位置削り	細砂粒、粗砂粒 普通 淡赤褐色	口～胴部上位

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①粘土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
10	土器 甕	+3, 14 cm	□ 24.0 底 (5.8) 高 28.0	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り後縦位置研磨 内面 □縁部横撫で、胴部縦位置研磨	粗砂粒 良好 灰白色	2/3
11	土器 杯	+4, 5 cm	□ 13.4 底 高	外面 □縁部横撫で、体部削り後撫で 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 良好 にぶい褐色	底部欠損
12	土器 高杯	+5, 6 cm	□ 23.8 底 高	外面 □縁部横撫で、体部横撫で 内面 □縁部横撫で、体部横撫で後撫で	粗砂粒 普通 褐色	胴部欠損
13	土器 小形壺	+4cm	□ 13.2 底 高 14.4	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部縦位置撫で	粗砂粒 不良 にぶい褐色	胴一部欠損
14	土器 杯	+6, 12 cm	□ (13.0) 底 高 24.3	外面 □縁部横撫で、体部削り後、一部縦研磨 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 赤色	体部1/2
15	土器 杯	+12cm	□ (12.6) 底 高	外面 □縁部横撫で、体部削り後撫で 内面 □縁部横撫で、体部放射状研磨	細砂粒 良好 にぶい褐色	体部1/3
16	土器 甕	+12, 20 cm	□ 20.9 底 7.8 高 24.3	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り後縦位置研磨、上位斜横	細砂粒～細礫 普通 にぶい黄褐色	ほぼ完形
17	土器 杯	+34cm	□ (15.0) 底 高	外面 □縁部横撫で、体部撫で、器面が荒れている 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 赤色	体部1/4
18	土器 高杯	不明	□ 17.0 底 高	外面 □縁部横撫で、体部縦位置撫で 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、細礫 良好 にぶい赤褐色	胴部欠損
19	土器 杯	不明	□ (13.0) 底 高 5.9	外面 □縁部横撫で、体部削り後、上位撫で 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 良好 にぶい褐色	体部1/2
20	土器 杯	不明	□ (14.0) 底 高	外面 □縁部横撫で、体部削り後撫で 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	体部1/3
21	土器 小形 粗製土器	不明	□ (5.8) 底 3.8 高 3.2	外面 撫で 内面 指撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい黄色	口縁一部欠損
22	土器 壺	不明	□ 17.2 底 高	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り後縦撫で 内面 □縁部横撫で、胴部縦位置撫で	粗砂粒、細礫 良好 にぶい褐色	口～胴部
23	土器 壺	覆土	□ 9.6 底 高	外面 胴部縦位置削り 内面 胴部横撫で後撫で	粗砂粒～中礫 良好 にぶい褐色	胴～底部

32号住居

1	土器 壺	+14cm	□ 7.8 底 高	外面 縦位置削り 内面 横位置撫で後撫で	細砂粒～細礫 普通 にぶい黄褐色	底部のみ
2	土器 壺	不明	□ (11.6) 底 高	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 暗赤褐色	破片

33号住居

1	土器 杯	床面密着	□ 11.9 底 高 4.1	外面 □縁部横撫で、体部削り 内面 □縁部横撫で、体部横撫で後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい赤褐色	口縁一部欠損
---	---------	------	----------------------	--------------------------------------	-------------------------	--------

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
2	土師器 環	床面密着	□ 12.9 底高 5.1	外面 □縁部横撫で、体部旋削り 内面 □縁部横撫で、体部旋削で後撫で	粗砂粒 堅緻 灰黄色	体部1/2
3	土師器 壺	床面密着	□ (21.0) 底高	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横撫で	粗砂粒、細礫 不良 による黄褐色	□～胴部1/2
4	土師器 壺	床面密着	□ (14.6) 底高	外面 □縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、胴部横撫で後撫で	粗砂粒、細礫 普通 による褐色	底部欠損
5	土師器 環	+2cm	□ (13.6) 底高	外面 □縁部横撫で、体部縦削り後撫で 内面 □縁部横撫で、体部横撫で後横位置研磨、黒色処理	粗砂粒、細礫 普通 明黄褐色	体部1/2
6	須恵器 環	+2cm	□ (12.8) 底高 3.6	外面 轆轤整形、体部右回転削り 内面 体部轆轤整形	粗砂粒 良好 灰色	体部1/2
7	土師器 環	+2、5 cm	□ (29.6) 底高	外面 □縁部縦位置撫で、体部縦削り後撫で 内面 □縁部横撫で、体部横位置研磨	細砂粒～細礫 良好 褐色	体部1/5
8	土師器 壺	+2cm	□ 8.6 底高	外面 胴部斜横位置撫で 内面 胴部横撫で	粗砂粒、細礫 普通 による褐色	胴～底部
9	土師器 環	+3cm	□ 11.8 底高	外面 □縁部横撫で、体部旋削り 内面 □縁部横撫で、体部旋削で後撫で	粗砂粒 普通 明赤褐色	体部1/2
10	土師器 環	+4cm	□ (13.0) 底高	外面 □縁部横撫で、体部旋削り 内面 □縁部横撫で、体部旋削で後撫で	細砂粒 堅緻 黒褐色	体部1/4
11	土師器 環	+13cm	□ 13.4 底高	外面 □縁部横撫で、体部旋削り 内面 □縁部横撫で、体部横撫で後横位置研磨、黒色処理	粗砂粒 堅緻 褐色	体部1/2
12	土師器 環	-2、 +2cm	□ 11.8 底高 5.5	外面 □縁部横撫で、体部縦位置削り 内面 □縁部横撫で、体部横位置撫で後撫で	粗砂粒、細礫 普通 による赤褐色	ほぼ完形
13	土師器 環	不明	□ (13.4) 底高	外面 □縁部横撫で、体部縦削り 内面 □縁部横撫で、体部横撫で	粗砂粒、細礫 普通 による赤褐色	底部欠損
14	土師器 環	不明	□ (17.0) 底高	外面 □縁部横撫で、体部縦削り 内面 □縁部横撫で、体部横撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 暗灰黄色	体部1/4
15	土師器 環	不明	□ (11.0) 底高	外面 □縁部横撫で、体部縦削り 内面 □縁部横撫で、体部旋削で後撫で	粗砂粒、粗砂粒 堅緻 褐色	破片
16	土師器 小形壺	不明	□ (4.2) 底高	外面 □縁部横撫で、体部縦削り 内面 □縁部横撫で、体部横撫で	粗砂粒、細礫 普通 による黄褐色	体部1/4
17	石製品	不明	幅 4.9 長 13.5 厚 3.0			
18	石製品	不明	幅 4.8 長 12.3 厚 2.7			
19	土製品	不明	径 1.0			
20	石製品	不明	幅 1.9 長 2.0 厚 1.0			磨石

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
21	石製品 石鉢	不明	幅 (1.6) 長 2.6 厚 0.4			チャート

34号住居

1	土器 高坏	床面密着 +4 cm	口 底 13.0 高	外面 坏部縦位置無で、脚部縦位置無で縦位置見研磨、裾部横撫で 内面 坏部底研磨、脚部横位置削り後縦位置無で、坏部内面黒色処理	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい褐色	2と同一個体
2	土器 高坏	不明	口 (13.6) 底 高	外面 口縁部横撫で、体部縦位置無で 内面 口縁部横撫で、体部無で	細砂粒、粗砂粒 普通 明褐色	1と同一個体
3	土器 壺	+7 cm	口 (17.2) 底 高	外面 口縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部横位置無で後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい黄褐色	口～胴部1/2
4	土器 壺	-3 cm	口 底 高	外面 胴部縦位置削り 内面 胴部斜横位置無で後撫で	細砂粒～細礫 普通 にぶい褐色	胴部
5	土器 壺	-3 cm	口 19.4 底 高	外面 口縁部横撫で、胴部縦位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部横位置無で後撫で	細砂粒～細礫 普通 にぶい黄褐色	口～胴部
6	土器 坏	不明	口 (13.4) 底 高	外面 口縁部横撫で、体部底削り 内面 口縁部横撫で、体部無で	細砂粒、粗砂粒 普通 暗赤褐色	体部1/3
7	石製品 白玉	+2 cm	径 1.1 厚 (0.6)			滑石
8	鉄製品 釘	不明	幅 0.6 長 6.5 厚 0.4			

35号住居

1	土器 高坏	床面密着	口 (13.4) 底 高	外面 口縁部横撫で、体部底削り 内面 口縁部横撫で、体部無で	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	坏部1/4
2	土器 壺	床面密着	口 14.2 底 高	外面 口縁部横撫で、胴部縦位置削り後撫で 内面 口縁部横撫で、胴部横位置無で後撫で	細砂粒 普通 灰褐色	口～胴部中位
3	土器 坏	床面密着	口 (12.2) 底 高	外面 口縁部横撫で、体部底削り 内面 口縁部横撫で、体部底無で後撫で	細砂粒～細礫 普通 褐色	体部1/2
4	土器 高坏	+2 cm	口 底 11.4 高	外面 脚部縦位置削り、裾部横撫で 内面 脚部横位置削り、裾部横撫で	細砂粒 堅緻 赤褐色	坏部欠損
5	土器 小形壺	+2 cm	口 (11.9) 底 高	外面 口縁部横撫で、胴部斜横位置削り後撫で 内面 口縁部横撫で、胴部横位置無で後撫で	細砂粒 普通 赤褐色	口～胴部1/3
6	土器 坏	+3 cm	口 (12.0) 底 4.6 高	外面 口縁部横撫で、体部底削り 内面 口縁部横撫で、体部底無で後撫で	細砂粒～細礫 堅緻 褐色	体部1/4
7	土器 瓶	床面密着	口 底 9.8 高	外面 胴部上半縦位置削り、下位斜横位置削り 内面 胴部横位置無で後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	口縁部欠損
8	遺器 高坏	+3 cm	口 11.0 底 高	外面 右回転縦横整形、体部下位寛押さえ 内面 右回転縦横整形	細砂粒～中礫 堅緻 灰色	胴部欠損

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形 技法 の 特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
9	土 部 器 鉢	+7cm	口 (18.0) 底 高	外面 □縁部横撫で、胴部上位寛削り後撫で、下半横位 削り 内面 □縁部横撫で、胴部横位寛撫で後撫で	細砂粒 普通 赤褐色	底部欠損
10	土 部 器 杯	不明	口 12.6 底 高 4.8	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒～細礫 普通 にぶい褐色	口縁一部欠損
11	土 部 器 杯	不明	口 (12.4) 底 高	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 明赤褐色	体部1/4
12	土 部 器 杯	覆土	口 (10.8) 底 高	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	体部1/3
13	土 部 器 杯	不明	口 (14.0) 底 高	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒～細礫 普通 にぶい赤褐色	体部1/2
14	土 部 器 高杯	不明	口 15.3 底 10.6 高 12.4	外面 □縁部横撫で、体部横位寛削り、脚部縦位寛削り 後撫で、唇部横撫で 内面 □縁部横撫で、体部撫で、唇部横撫で後撫で	細砂粒～細礫 普通 褐色	ほぼ完形

37号住居

1	土 部 器 甕	床面密着	口 19.0 底 7.2 高 30.8	外面 □縁部斜縦位寛削り後横撫で、胴部上半斜縦位寛 削り、下半斜縦位寛撫で 内面 □縁部横撫で、胴部横位寛撫で後撫で	粗砂粒、中礫 普通 にぶい褐色	完形
2	土 部 器 杯	+5cm	口 10.2 底 高 3.1	外面 □縁部横撫で、体部横位寛削り 内面 □縁部横撫で、体部指押さえ後撫で	細砂粒～細礫 良好 褐色	完形
3	土 部 器 杯	+7cm	口 11.2 底 高 3.7	外面 □縁部横撫で、体部斜横位寛削り 内面 □縁部横撫で、体部指押さえ後撫で	細砂粒 良好 褐色	完形
4	土 部 器 杯	+45cm	口 14.3 底 高 5.7	外面 □縁部横撫で、体部横位・斜横位寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒～細礫 良好 にぶい褐色	体部1/2
5	土 部 器 杯	覆土	口 (9.8) 底 高 3.1	外面 □縁部横撫で、体部横位寛削り後撫で 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒 良好 褐色	体部1/2
6	土 部 器 杯	覆土	口 (13.0) 底 高 (3.0)	外面 □縁部横撫で、体部寛削り 内面 □縁部横撫で、体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい褐色	破片
7	土 部 器 小形甕	覆土	口 17.8 底 高 15.1	外面 □縁部横撫で、胴部横位寛削り 内面 □縁部横撫で、胴部横位寛撫で後撫で	粗砂粒 普通 にぶい黄色	完形

竪穴状遺構

1号竪穴状遺構

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
1	陶器 甕	床面密着	口 底 18.4 高	外面 紐作り 内面 寛無で、指圧痕	粗砂粒、細織 普通 赤色	底部のみ

3号竪穴状遺構

1	土師器 坏	覆土	口 (10.0) 底 高 (2.5)	外面 口縁部横撫で、体部縦削り 内面 口縁部横撫で、体部無で	細砂粒、粗砂粒 良好 にぶい黄褐色	体部1/4
---	----------	----	--------------------------	-----------------------------------	-------------------------	-------

4号竪穴状遺構

1	石製 石鏡	床面密着	幅 1.7 長 1.9 厚 0.3			黒曜石
---	----------	------	-------------------------	--	--	-----

溝

1号溝

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
1	土師器 坏	不明	口 13.4 底 10.2 高 4.3	外面 口縁部横撫で、体部横位置削り 内面 口縁部横撫で、体部無で	細砂粒、粗砂粒 普通 明赤褐色	体部1/2
2	須恵器 蓋	不明	口 (15.0) 底 高	外面 体部横織整形、天井部右回転削り 内面 体部横織整形	細砂粒～細織 普通 灰色	破片
6	土師器 坏	覆土	口 (10.3) 底 高 2.6	外面 口縁部横撫で、体部縦削り 内面 口縁部横撫で、体部無で	細砂粒、粗砂粒 普通 明褐色	体部1/3
7	須恵器 塊	不明	口 (10.0) 底 高	外面 体部横織整形 内面 体部横織整形	細砂粒、粗砂粒 普通 灰白色	破片
8	土師器 坏	覆土	口 (11.2) 底 高	外面 口縁部横撫で、体部横位置削り 内面 口縁部横撫で、体部無で	細砂粒、粗砂粒 堅織 にぶい黄褐色	体部1/3
9	土師器 短頸甕	不明	口 (12.0) 底 高	外面 口縁部横撫で、体部縦削り 内面 口縁部横撫で、胴部寛無で	細砂粒 普通 褐色	口～体部1/3
10	土師器 甕	不明	口 (19.2) 底 高	外面 口縁部横撫で、胴部斜縦位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部横位置削りで後撫で	粗砂粒、細織 普通 にぶい橙褐色	口～胴部1/4
11	土師器 甕	覆土	口 (10.8) 底 高	外面 口縁部横撫で、胴部縦削り 内面 口縁部横撫で、胴部無で	細砂粒 普通 にぶい橙褐色	破片
12	土師器 甕	不明	口 (21.4) 底 高	外面 口縁部横撫で、胴部横位置削り 内面 口縁部横撫で、胴部無で	粗砂粒、細織 普通 明赤褐色	破片
13	土師器 短頸甕	不明	口 (16.7) 底 高	外面 口縁部横撫で、体部横位置削り 内面 口縁部横撫で、体部横位置削りで後撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 褐色	破片

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形 技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
14	須恵器 蓋	不明	□ (13.0) 底 高 (3.8)	外面 体部轆轤整形、天井部手持ち寛削り 内面 体部轆轤整形	砂粒微量 普通 黄灰色	体部1/4
15	須恵器 蓋	覆土	□ (14.1) 底 高	外面 体部轆轤整形、天井部手持ち寛削り 内面 体部轆轤整形	細砂粒、粗砂粒 普通 灰白色	破片

2号溝

3	須恵器 坏	不明	□ (13.1) 底 6.4 高 3.5	外面 体部轆轤整形、底部右回転未切り未調整 内面 体部轆轤整形	明砂粒、細澁 普通 褐灰色	体部1/3
4	須恵器 高台付塊	+34cm	□ 14.5 底 8.5 高 6.2	外面 体部轆轤整形、底部右回転未切り未調整 内面 体部轆轤整形	細砂粒～中澁 普通 灰色	ほぼ完形 壊し焼成
5	須恵器 高台付塊	不明	□ (15.5) 底 (8.2) 高 6.3	外面 体部轆轤整形、底部右回転未切り未調整 内面 体部轆轤整形	細砂粒～細澁 普通 褐灰色	体部1/4
16	土師器 高坏	不明	□ 底 高	外面 脚部縦位置削り、裾部横撫で 内面 脚部縦位置削り、裾部横撫で	細砂粒～細澁 普通 明赤褐色	坏部欠損
17	土師器 高坏	不明	□ 底 8.3 高	外面 脚部縦位置削り、裾部横撫で 内面 脚部縦位置削り、裾部横撫で	細砂粒～細澁 普通 明赤褐色	坏部欠損

45号溝

1	須恵器 坏	不明	□ (12.0) 底 高	外面 体部轆轤整形 内面 体部轆轤整形	細砂粒 普通 灰色	破片
2	土師器 高坏	不明	□ 底 (9.8) 高	外面 脚部斜横位置削り後撫で、裾部横撫で 内面 脚部斜横位置削り、裾部横撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 明褐色	脚部1/2

土壌

26号土壌

番号	種類 器種	出土 レベル	法量 (cm)	成・整形技法の特徴	①胎土 ②焼成 ③色調	残存状態 備考
1	陶器 片口鉢	不明	口 底 (19.5) 高	外面 体部縦線整形、体部上位右回転削り 内面 体部縦線整形	細砂粒、粗砂粒 普通 灰黄色	破片 内外面灰釉 瀬戸・美濃

80号土壌

1	土器 甕	覆土	口 (16.2) 底 高	外面 口縁部横撫で、胴部削り後縦位置研磨 内面 口縁部横撫で、胴部横位置撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい橙色	胴部欠損
---	---------	----	--------------------	---	------------------------	------

81号土壌

1	鉄製品 紡錘車	覆土				
---	------------	----	--	--	--	--

126号土壌

1	陶器 碗	不明	口 底 (4.6) 高		細砂粒 普通 灰色	底部1/2 内外面白土掛 け 肥前
2	陶器 徳利	不明	口 底 (11.3) 高		細砂粒 普通 灰白色	破片 外面胎釉 瀬戸・美濃

144号土壌

1	軟質陶器 内耳	床面密着	口 (40.0) 底 (37.0) 高 5.0	外面 体部横撫で、下端に押圧痕 内面 体部撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 灰黄色	体部1/4
2	陶器 茶碗	+17cm	口 (6.7) 底 2.3 高 4.1		細砂粒、粗砂粒 普通 灰白色	体部1/2 内外面灰釉 瀬戸・美濃

147号土壌

1	軟質陶器 内耳	不明	口 (32.4) 底 (32.4) 高 (2.7)	外面 撫で 内面 撫で	細砂粒、粗砂粒 普通 にぶい橙色	破片
---	------------	----	---------------------------------	----------------	------------------------	----

150号土壌

1	軟質陶器 内耳	+10cm	口 37.6 底 35.0 高 5.5	外面 横撫で、指頭圧痕 内面 撫で	細砂粒、粗砂粒 堅緻 にぶい橙色	体部1/2
---	------------	-------	---------------------------	----------------------	------------------------	-------

157号土壌

1	土器 坏	不明	口 (12.8) 底 高 5.5	外面 口縁部横撫で、体部削り 内面 口縁部横撫で、体部撫で後縦研磨	細砂粒、粗砂粒 堅緻 にぶい橙色	体部1/2
---	---------	----	------------------------	--------------------------------------	------------------------	-------

158号土壌

1	陶器 碗	不明	口 底 6.0 高	外面 体部右回転縦線整形 内面 体部右回転縦線整形	細砂粒 普通 灰白色	底部のみ 外面灰胎釉
---	---------	----	-----------------	------------------------------	------------------	---------------

群馬県埋蔵文化財調査事業団
発掘調査報告第145集

今井道上遺跡

一般国道50号(東前橋拡幅)改築工事に伴う
埋蔵文化財発掘調査報告書第2集

平成6年3月23日印刷

平成6年3月25日発行

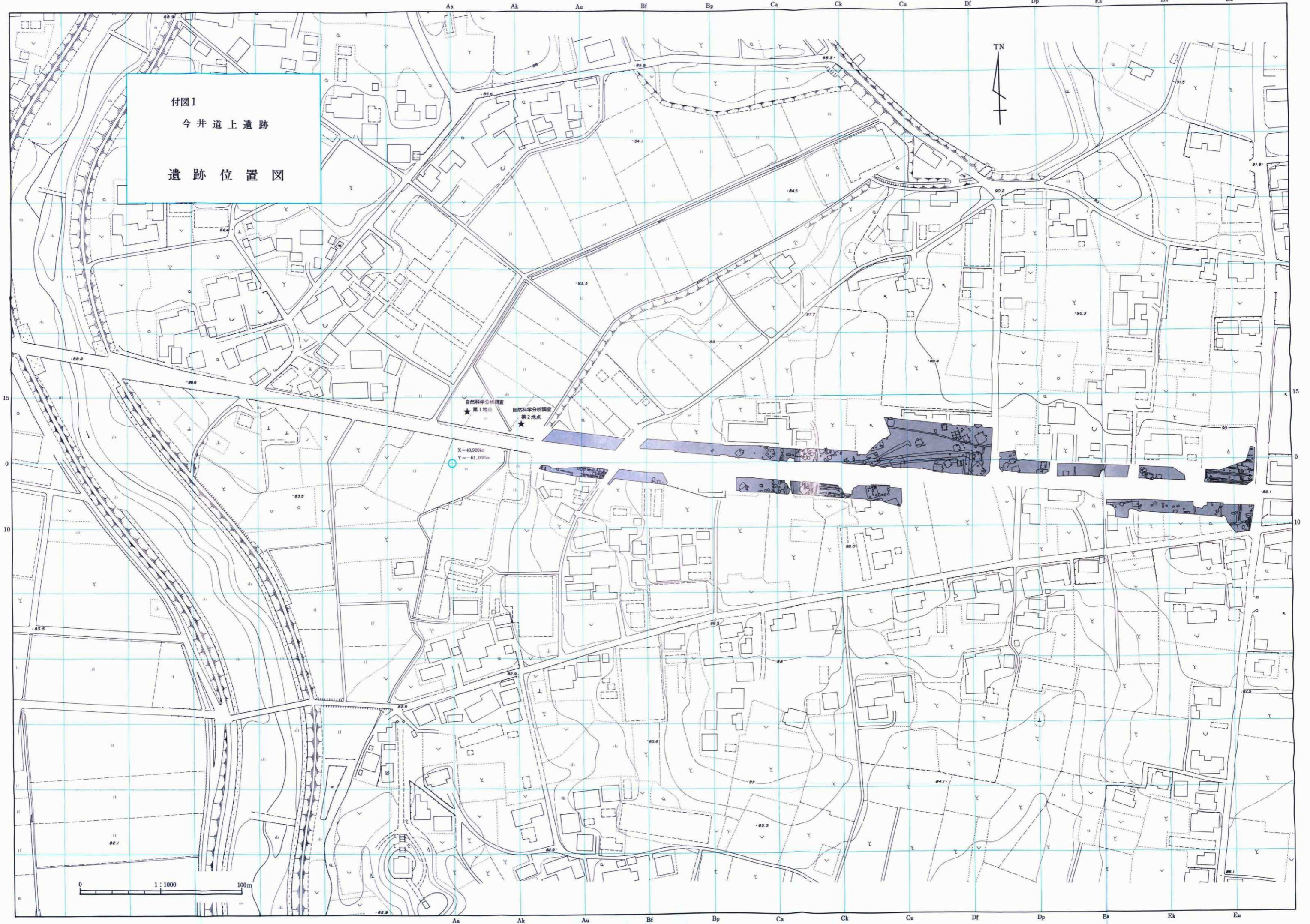
編集・発行／群馬県埋蔵文化財調査事業団

〒377 勢多郡北構村大字下箱田784番地の2

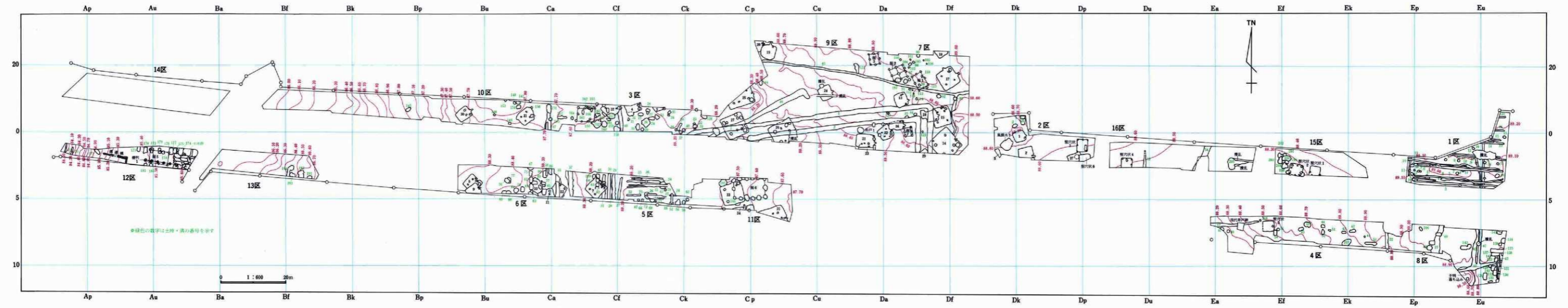
電話(0279)52-2511(代表)

印刷／上毎印刷工業株式会社

付図1
今井道上遺跡
遺跡位置図

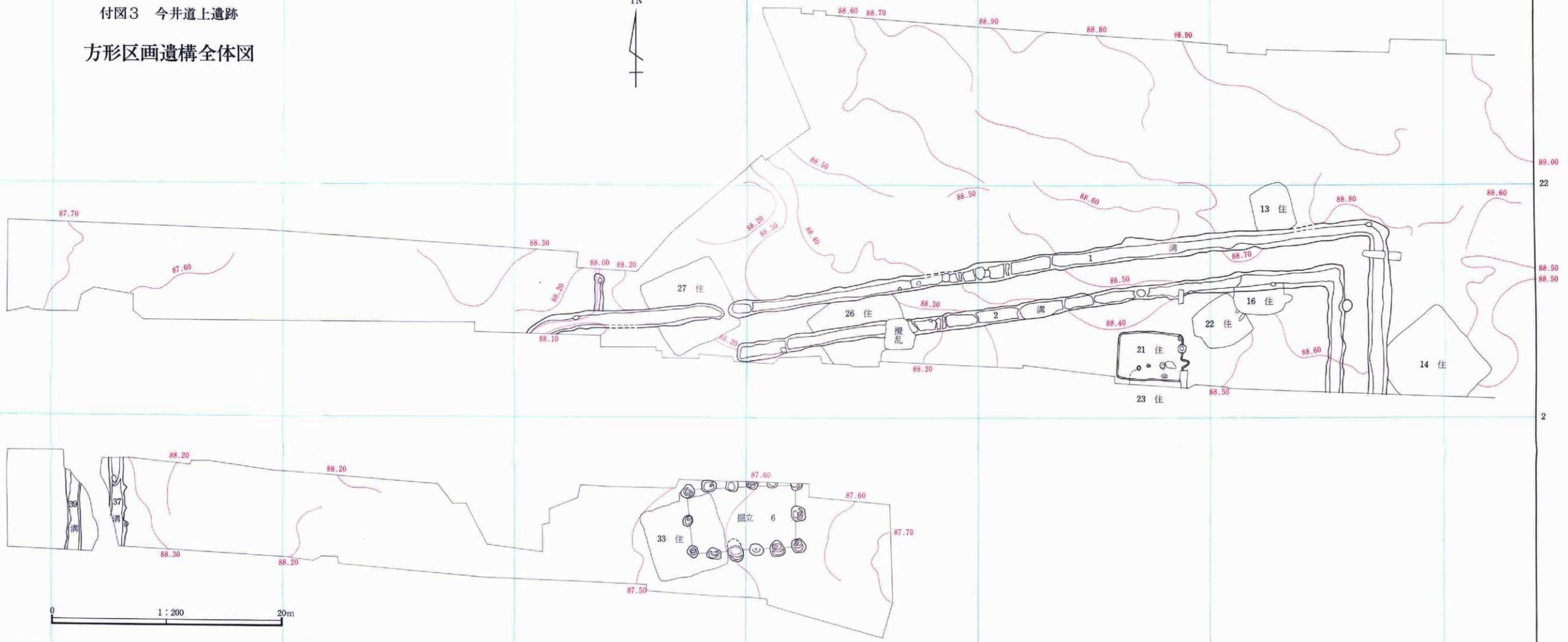


付図 2 今井道上遺跡 遺構全体図



Ca Cf Ck Cp Cu Da Df

付図3 今井道上遺跡
方形区画遺構全体図



89.00
22
88.50
88.50
2
7